

野村資本市場クォーターリー バックナンバー

(1997年夏号～2026年冬号)

1997年夏号(創刊号, Vol. 1 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	金融ビッグバンから経営ビッグバンへ	瀬田 康之
	ビッグバンと競争政策	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	日本版ビッグバンのスケジュール	井上 武
	金融持株会社制度の導入をめぐる動き	大崎 貞和
	米金融サービス競争法のゆくえ	林 宏美
	動き出す英国金融・証券市場制度改革	大崎 貞和
金融規制動向	米国における銀行の保険販売をめぐる動き	林 宏美
証券規制動向	電子取引システムをいかに規制するか	瀬田 康之
	NASDの機構改革	大崎 貞和
	米国インサイダー取引規制の新展開	大崎 貞和
金融機関経営	米国における銀行の証券会社買収	沼田 優子
	SBCの投資銀行戦略	落合 大輔
	ナット・ウェストの戦略見直し	落合 大輔
	わが国生命保険会社の96年度決算動向	井上 武
インターネット・ファイナンス	インターネットを通じた投資広告の規制	大崎 貞和
個人マーケット	動きのない個人の金融資産選択	落合 大輔
アセット・マネジメント	スタートした英国のオープン・エンド型会社型投資信託	落合 大輔
アジア・マーケット	進展する韓国版ビッグバン	落合 大輔

1997年秋号 (Vol 1 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	新しい金融の流れとは	瀬田 康之
	「金融サービス法」を考える	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	動き出す「未公開株」取引	大崎 貞和
	日本版ビッグバンと企業会計制度	井上 武
金融規制動向	難航する「米金融サービス競争法」の審議	林 宏美
	FRBによるファイヤーウォール撤廃決定について	林 宏美
証券規制動向	わが国におけるディスクロージャーの電子化をめぐる動き	大崎 貞和
	英国の証券市場規制機関統合構想	大崎 貞和
電子金融・証券取引	インターネット・バンキングと銀行規制	大崎 貞和
	米国インターネット・ブローカーの動向	大崎 貞和
	実現に向かうオブティマーク	瀬田 康之
	新取引システムに移行したロンドン証券取引所	落合 大輔
	再出発するトレードポイント	大崎 貞和
金融機関経営	ネーションズ・バンクによるバーネット・バンクの買収	沼田 優子
	トラベラーズによるソロモン・ブラザーズの買収	沼田 優子
	ドイツ第2位の銀行誕生へ	落合 大輔
	クレディ・スイスとウィンタートゥア保険の合併	落合 大輔
アセット・マネジメント	オルターナティブ・インベストメント	瀬田 康之
コーポレート・ファイナンス	ビッグバンと事業会社	瀬田 康之
	英国におけるコーポレート・ガバナンスに関する議論	落合 大輔
個人マーケット	高齢化と証券投資	落合 大輔
アジア・マーケット	進むマレーシアの証券市場整備	落合 大輔

1998年冬号 (Vol. 1 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	金融危機とビッグバン	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	持株会社設立の解禁と金融持株会社	大崎 貞和
	米国財務省レポート「21世紀の米国金融」	林 宏美
	先送りされた「米金融サービス競争法」の審議	林 宏美
	米国銀行の直接子会社による業務解禁を巡る動き	林 宏美
金融・証券規制動向	注目されるブリ・コミットメント・アプローチ	林 宏美
	米国におけるサーキット・ブレイカーの見直し	大崎 貞和
	米国における株式店頭市場改革	大崎 貞和
電子金融・証券取引	米国における債券取引の電子化	瀬田 康之
	ドイツの新しい株式取引システム	大崎 貞和
金融機関経営	生命保険会社97年度上半期業績動向	井上 武
	メリル・リンチによるMAMの買収	落合 大輔
	リテール業務の強化を目指す米国大手地銀の買収戦略	沼田 優子
	UBSとSBCが合併へ	落合 大輔
	英国ビルディング・ソサイエティの銀行転換	落合 大輔
アセット・マネジメント	米国における投資信託のセーフティ・ネット	大崎 貞和
コーポレート・ファイナンス	わが国コマーシャル・ペーパー市場の現状と課題	井上 武
個人マーケット	伸び悩む個人金融資産と変化する商品選択	落合 大輔
アジア・マーケット	タイの金融・資本市場整備は奏功するか	落合 大輔

1998年春号 (Vol. 1 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	日本における外資系金融機関の台頭の意味	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融システム改革法案の概要	大崎 貞和
	金融システム安定化法について	大崎 貞和
金融・証券規制動向	施行された改正外為法	井上 武
	米国金融サービス法案、下院採決へ	林 宏美
	我が国における資産流動化を巡る法整備の動き	橋本 基美
	米国の預金保険制度改革を巡る論議	林 宏美
	最良執行義務とは何か	大崎 貞和
電子金融・証券取引	ドイツの第3次資本市場振興法成立	落合 大輔
	インターネットの利用に関する米国SECの解釈通達	大崎 貞和
金融機関経営	成長を続けるインターネット・ブローカー	大崎 貞和
	東邦生命とGEキャピタルの提携	井上 武
	生命保険相互会社の株式会社化	井上 武
	世界最大の金融機関シティグループの誕生	沼田 俊子
アセット・マネジメント	加速化する米銀のスケール競争	沼田 俊子
コーポレート・ファイナンス	我が国における私募投資信託の導入	大崎 貞和
個人マーケット	カルバースの求める日本企業のガバナンス	橋本 基美
	裾野広がる自己株式の取得・消却	橋本 基美
アジア・マーケット	注目集めるプライベート・バンキング	落合 大輔
	シンガポールの証券市場改革	落合 大輔
	ペレグリンの10年	落合 大輔

1998年夏号 (Vol. 2 No. 1)

※在庫なし

創刊一周年記念特別寄稿	証券市場は蘇るか	国立高岡短期大学長 嶺山 昌一
オピニオン	取引所新時代	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	我が国における証券取引所規制の見直し	大崎 貞和
	Nasdaq市場とアメリカン証券取引所の合併	大崎 貞和
金融・証券規制動向	下院を通過した米国金融サービス法案	林 宏美
	新設される投資者保護基金	林 宏美
	ノー・アクション・レターの実態	橋本 基美
電子金融・証券取引	FIXの日本導入に向けて	瀬田 康之
	情報システム活用が進む米国CP市場	大崎 貞和
金融機関経営	投資広告規制のホームページへの適用	大崎 貞和
	転換期を迎えた生命保険業界	井上 武
	ノーウェストとウェルズ・ファargoの合併	沼田 俊子
アセット・マネジメント	フォルティスによるジェネラル・バンクの買収	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	証券投資法人制度について 一会社型投資信託の導入一	大崎 貞和
個人マーケット	株主提案のガイドラインを示す米国SEC規則の改正	橋本 基美
	グローバルに展開するコーポレート・ガバナンスの現状	橋本 基美
アジア・マーケット	ビッグバン下の個人貯蓄動向	林 宏美
	香港の金融・証券市場改革	落合 大輔

1998年秋号 (Vol. 2 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	証券市場の高度情報インフラ投資	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	英国の「金融サービス及び市場法」草案について	大崎 貞和
	進む欧州取引所の再編	落合 大輔
金融・証券規制動向	審議未了となった米国金融サービス法案	林 宏美
	米国金融機関による顧客の情報管理を巡る動き	林 宏美
電子金融・証券取引	本格化する我が国証券会社のオンライン取引サービス	大崎 貞和
	動き始めた電子マネー法の策定	橋本 基美
金融機関経営	英国におけるリテール証券ビジネスの変化	落合 大輔
	米国大手保険会社の株式会社化	沼田 俊子
アセット・マネジメント	AIIGによるサンアメリカの買収	沼田 俊子
	ヘッジファンド問題の行方	瀬田 康之
	米国の変額年金とミューチュアル・ファンド	井上 武
コーポレート・ファイナンス	米国401(k)プランにおける自社株投資	橋本 基美
個人マーケット	気運高まる株式交換制度の創設	橋本 基美
アジア・マーケット	都市銀行のリテール戦略強化の動き	林 宏美
	ベトナムにおける証券市場創設の動き	大崎 貞和

1999年冬号 (Vol. 2 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	金融機能再構築への課題	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融再生・健全化法について	飯村 慎一
	貸付債権流動化・証券化と不良債権処理について	飯村 慎一
金融・証券規制動向	我が国における株式店頭市場改革の動き	大崎 貞和
	EU金融・資本市場統合の深化に向けた動き	落合 大輔
	我が国における取引所外取引の解禁	大崎 貞和
	日米の空売り規制	橋本 基美
電子金融・証券取引	日米のサービサーについて	飯村 慎一
	米国におけるATS（代替取引システム）規制の導入	大崎 貞和
金融機関経営	活発化する金融機関の提携・合併	林 宏美/瀬田 康之
	厳しい環境の続く我が国生命保険業界 一98年度上半期決算分析一	岡田 公現/井上 武
	米国のインディペンデント・コントラクター	沼田 俊子
アセット・マネジメント	米国保険会社MONYの株式会社化	沼田 俊子
	ドイツ銀行のバンカース・トラスト買収	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	新商品販売チャンネルを開拓する英国フルデンシャル	落合 大輔
個人マーケット	変貌する株式市場とアセット・マネジメント会社の対応	瀬田 康之
アジア・マーケット	日米における自己株式取得を巡る環境	橋本 基美
	スタートした我が国における銀行の投信窓	林 宏美
	中国における証券法の成立	井上 武

1999年春号 (Vol. 2 No. 4)

※在庫なし

オビニオン	我が国金融・企業システムの新たな航路	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	公的資金注入と銀行経営について	飯村 慎一
	米国金融サービス法案の今議会での審議動向	林 宏美
	明確に分かれる欧州のベンチャー証券取引所	落合 大輔
金融・証券規制動向	ヘッジファンド規制とOTCデリバティブ規制を巡る議論について	飯村 慎一
	英米の検査体制	林 宏美
電子金融・証券取引	拡大が続く米国のインターネット証券取引	大崎 貞和
金融機関経営	転換迫られる金融機関経営 - 「金融検査マニュアル」を巡る議論を中心に-	飯村 慎一
	我が国生命保険会社に対する早期是正措置	井上 武
	フランス最強の金融機関誕生へ - ソシエテ・ジェネラルとパリバの合併 -	落合 大輔
アセット・マネジメント	拡大する米国のプライベート・エクイティ市場	瀬田 康之
	我が国におけるプライベート・エクイティ市場発展への課題	瀬田 康之
コーポレート・ファイナンス	株式交換・株式移転制度の導入	橋本 基美
	米国におけるデット・エクイティ・スワップ (債務の株式化)	橋本 基美
	米国企業のディスクロージャーに対する監査機能の強化	橋本 基美
個人マーケット	変化の兆しが見える個人の金融資産選択	林 宏美
アジア・マーケット	シンガポール・香港における取引所統合の動き	大崎 貞和

1999年夏号 (Vol. 3 No. 1)

※在庫なし

オビニオン	新たな市場間競争時代の到来と市場インフラ高度化の必要性 - 急がれるSTP環境と単一決済機関の確立 -	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ナスダック・ジャパン構想について - グローバル戦略を展開するNasdaq市場 -	大崎 貞和/林 宏美
	BIS自己資本比率規制見直しの動きについて	飯村 慎一
金融・証券規制動向	ヘッジファンド規制を巡る議論について - ケルン・サミットまでの成果 -	飯村 慎一
	米国における社債市場の透明性をめぐる議論	林 宏美
電子金融・証券取引	変化する米国総合証券会社のオンライン取引戦略 - ディスカウント・フロー・カレッジ業務に乗り出すメリルリンチ -	大崎 貞和/沼田 優子
	米国のオンライン投資銀行	大崎 貞和
	グローバルな証券取引の電子化とGSTPA	瀬田 康之
金融機関経営	金融機関のリスク・マネジメントの潮流 - ERMへの動き -	飯村 慎一
	98年度のわが国主要生命保険会社の決算分析	飯村 慎一/井上 武
	フリード・フィナンシャルとバンク・ボストンの合併 - 総合金融サービス業者への転換を目指す米国地方銀行 -	沼田 優子
	ゴールドマン・サックスの株式公開	沼田 優子
	HSBCによるリバプリック・ニューヨーク・コブ買収	落合 大輔
	ロイズTSBによるスコティッシュ・ウインドウズ買収	落合 大輔
アセット・マネジメント	米国REIT市場の発展と不動産ファイナンス	関 雄太
	ソフト・ダラーの管理体制のあり方	橋本 基美
コーポレート・ファイナンス	部門業績に連動するトラッキング・ストック	橋本 基美
個人マーケット	関心が高まる個人向け社債	林 宏美

1999年秋号 (Vol. 3 No. 2)

※在庫なし

オビニオン	金融ビジネスのスケール、スコープ、スキル - メガバンク成功の条件 -	瀬田 康之/飯村 慎一
金融・資本市場制度改革の潮流	上下両院を初めて通過した米国金融サービス法案	林 宏美
金融・証券規制動向	米国におけるデイトレード規制をめぐる動き	大崎 貞和/岩谷 賢伸
	米国における株式の個人投資家向け時間外取引	大崎 貞和
電子金融・証券取引	米国の電子証券取引ネットワーク (EON)	大崎 貞和
	注目されるインターネット・バンキング戦略	飯村 慎一
	欧州でも活気付くインターネット・ブローカー	落合 大輔
	見直された欧州証券取引所の提携構想	落合 大輔
金融機関経営	国内金融再編の新展開	飯村 慎一
	変革期を迎える我が国証券業界	岩谷 賢伸
	汎欧州銀行を目指すING	落合 大輔
アセット・マネジメント	低手数料を武器に米国投資業界トップを目指すバンガード	野村 亜紀子
	英国の倫理的投資ユニット・トラスト	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	最近の企業再編法制をめぐる動き - 産業再生法・会社分割法制 -	橋本 基美
	コーポレート・ガバナンスのグローバル化と市場の効率性 - 第4回ICGN年次総会からの示唆 -	橋本 基美
個人マーケット	個人消化を目的とした米国貯蓄国債	林 宏美
アジア・マーケット	進展するシンガポールの金融セクター改革	関 雄太

2000年冬号 (Vol. 3 No. 3)

※在庫なし

オビニオン	証券決済改革議論のあり方について	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	本格化する我が国株式市場間競争	大崎 貞和
金融・証券規制動向	米国における新しいM&A開示規則	橋本 基美
	米国における包括的な金融制度改革法の成立	林 宏美
電子金融・証券取引	米国のインターネット証券取引をめぐる新たな動き - 予想される更なる拡大と規制強化の兆し -	大崎 貞和
	金融ポータル構築に乗り出した米国大手金融機関 - 第二フェーズに入ったインターネット金融取引 -	沼田 優子
	米国におけるT+1証券決済へ向けての動き	森 早苗
	欧州の証券決済機関を巡る動き	落合 大輔
金融機関経営	信頼回復が急がれる我が国生保システム - 99年度上半期の業績動向と業界を巡る動き -	飯村 慎一
	日本における有価証券管理ビジネスの新展開	片山 英治
アセット・マネジメント	日本版不動産投資信託の導入議論について	関 雄太
	ベンチャー投資の専門性とディシプリン	瀬田 康之
	米国企業の年金積立不足処理と年金給付保証公社 (PBGC) の基金破綻予防活動	野村 亜紀子
	米国年金運用における受託者責任保険	橋本 基美
コーポレート・ファイナンス	民事再生法の成立と再建型倒産手続きにおけるファイナンス	岩谷 賢伸

2000年春号 (Vol. 3 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	ベンチャー株式市場間競争を考える 証券決済改革議論の今後の方向性について	大崎 貞和 瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融機関の説明義務を明確化する金融商品販売法案 新局面を迎える米国の株式市場間競争 ー再燃する「市場の分裂」論議ー	岩谷 賢伸 大崎 貞和/岩谷 賢伸
金融・証券規制動向	運用対象を拡大する投資信託改正案	関 雄太
電子金融・証券取引	米国フルサービス証券会社によるオンライン取引 新チャネルの整備を急ぐ欧州の大手銀行	沼田 優子 落合 大輔
金融機関経営	米国商業銀行業界の決算概況 (1999年) チェース・マンハッタン・コーポレーションの低迷・再生・成長 ー我が国銀行経営へのインプリケーションー	飯村 慎一 飯村 慎一
アセット・マネジメント	JPモルガンの新たな挑戦 ーe-ファイナンス・ファームへの変貌ー ドイツ銀行とドレスナー銀行の合併構想とその破綻 米国企業年金をめぐる最近の議論 ー従業員退職所得保障法 (ERISA) 制定25周年を迎えてー	飯村 慎一 落合 大輔 野村 亜紀子
	拡大を続ける米国投信業界 ー99年の回顧ー 好スタートを切ったロンドン証券のテックマーク	野村 亜紀子 落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	米国大手投資銀行のアドバイザー業務 ようやく実現する会社分割制度の創設	関 雄太 橋本 基美
個人マーケット	証券市場へシフトし始めた個人資金	関 雄太/林 宏美

2000年夏号 (Vol. 4 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	企業再編と株式持ち合い	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	我が国銀行業への異業種参入を巡る制度改革について 株式会社形態の取引所を認める証券取引法改正 グローバルな株式市場間競争と市場間リンクの動き	飯村 慎一 大崎 貞和 大崎 貞和
	SPC法改正と証券化の潮流	関 雄太
金融・証券規制動向	ファニーメイ、フレディマックなどGSEの在り方を巡る議論	瀬田 康之
電子金融・証券取引	日米銀行業のeビジネス戦略について 米国保険会社のインターネット戦略について 英米における投信の集中決済について	飯村 慎一 漆畑 春彦 森 早苗
金融機関経営	欧州でも本格化する債券の電子取引 わが国主要生保会社の1999年度決算について プライベートバンキングからウェルスマネジメントへ 米国銀行持ち株会社の資金調達機能について	落合 大輔 漆畑 春彦/平松 那須加 沼田 優子 飯村 慎一/関 雄太
アセット・マネジメント	欧州保険業界の再編と保険各社の対応 注目が高まるETFs (上場投資信託) 我が国資産運用業界の企業年金をめぐる動向 ー変革の時代を迎えてー 米国401 (k) プランの運用に関わる従業員向けコミュニケーション	岩谷 賢伸 野村 亜紀子 沼田 優子
コーポレート・ファイナンス	米国におけるインハウス運用と運用子会社の実態について 運用機関の受託者責任 ー受託者責任研究会の議論と成果を踏まえてー	井浜 正彦/片山 英治 橋本 基美
個人マーケット	米国の大企業におけるトータル・コンペンセーションの運営管理 株式譲渡益課税の申告分離一本化のインパクト	井浜 正彦 橋本 基美/林 宏美

2000年秋号 (Vol. 4 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	市場間競争と証券取引所のあり方	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	米国における株式夜間取引の実態と問題点 成立した英国の金融・サービス市場法	大崎 貞和/平松 那須加 落合 大輔/林 宏美
金融・証券規制動向	米国における選択的情報開示規制の強化 米国にみる金融機関の個人情報取扱規制 本格化する米国の預金保険制度改革論議	大崎 貞和/平松 那須加 森 早苗 林 宏美
電子金融・証券取引	拡大が続く米国のインターネット・バンキング 始動する米国金融機関のB2Bサービス ー企業間電子市場を巡る銀行・カード・証券会社の動きー 容易になる個人のポートフォリオ投資 ーFOLIOfn社の新金融商品FOLIO (investing) ー	飯村 慎一 沼田 優子 岩谷 賢伸
金融機関経営	合従運衛進む欧州証券決済機関 オンライン取引時代の米国証券営業マン ー富裕層向けサービスを強化するメリル・リンチー シティグループにみるグローバル金融サービス業の条件	落合 大輔 沼田 優子 飯村 慎一
アセット・マネジメント	巨大外資系保険会社の日本戦略について 株式会社化した米生保会社の市場評価について アライアンスによるバーンスタインの買収 米国投信業界の動向 (2000年1~6月) 米国企業年金業界: 2000年上半期の回顧 再提出される確定拠出年金法案 英国非営利団体における資産運用の実態について	漆畑 春彦 漆畑 春彦 井浜 正彦 野村 亜紀子/神山 哲也 片山 英治 橋本 基美 片山 英治
コーポレート・ファイナンス	わが国議決権行使の現状と展望 ー急がれる商法改正とE (エレクトロニック) ポーティンクの導入ー	橋本 基美
個人マーケット	多様化する個人向け金融商品	岩谷 賢伸
アジア・マーケット	アジア太平洋地域における市場間競争と取引所・決済機関の動向	森 早苗

2001年冬号 (Vol. 4 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	証券市場活性化対策のあり方について	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	不動産投資信託の登場と投資評価の視点	関 雄太
金融・証券規制動向	低迷する我が国株式オプション市場の現状と問題点 シカゴ・マーカントイル取引所 (CME) の株式会社化 EU証券市場規制の改正に向けた動き	岩谷 賢伸 大崎 貞和 平松 那須加
電子金融・証券取引	わが国の新しいPTS (私設取引システム) 規制	大崎 貞和
金融機関経営	最近の生命保険会社の経営破綻について わが国主要生命保険会社の2000年度上半期報告について 欧州の大衆富裕層向け新プライベート・バンキング	漆畑 春彦 漆畑 春彦 林 宏美
アセット・マネジメント	効果的・効率的な情報開示を目指す米国投信業界 米国・新政権誕生と公的年金改革	野村 亜紀子 片山 英治
コーポレート・ファイナンス	米国ESOPの概要と我が国への導入 ーインセンティブの導入・持合崩壊の進展・割安銘柄の放置に対する検討課題ー 注目される金庫株の解禁	井浜 正彦/野村 亜紀子/神山 哲也 橋本 基美
個人マーケット	ビッグバン後の個人資産運用	岩谷 賢伸

2001年春号 (Vol. 4 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	直接金融時代への試練	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	大きな課題を残した目録見書の電子交付解禁	大崎 貞和
金融・証券規制動向	BIS規制改正案・第2次市中協議案の概要について	漆畑 春彦
電子金融・証券取引	米国におけるアカウント・アグリゲーションの進展	片山 謙
	進展する清算機関統一化の議論	森 早苗
金融機関経営	米国商業銀行業界の決算概況 (2000年度)	飯村 慎一
	米国投資銀行業界の決算動向 (2000年度)	関 雄太
	スイス・ドイツ金融グループの投資銀行業務の展開	漆畑 春彦
	アリアンツによるドレスナー銀行の買収	落合 大輔
アセット・マネジメント	米国の大学における資産運用の実態について	片山 英治/神山 哲也
	米国の自治体における公金運用の実態について	片山 英治/神山 哲也
	米国投信業界の動向 (2000年7月~12月)	野村 亜紀子/神山 哲也
	米国年金業界の動向 (2000年7月~12月)	片山 英治
コーポレート・ファイナンス	米国のDIPファイナンスとわが国における普及への課題	岩谷 賢伸
個人マーケット	米国のシニア向けファイナンシャル・プランニング - 「リタイアメント・マネジメント」の時代-	野村 亜紀子/神山 哲也

2001年夏号 (Vol. 5 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	証券市場活性化へ向けての税制改革 - 個人投資家の参加促進をめざして-	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	わが国における上場投資信託 (ETF) 市場整備の動き	大崎 貞和
	短期社債償還法の制定 - 可能となったCPのペーパーレス化-	大崎 貞和
	相次ぐ欧州取引所の株式公開	落合 大輔
金融・証券規制動向	銀行の株式保有規制について	瀬田 康之
	証券アナリストをめぐる議論	平松 那須加
電子金融・証券取引	米国における証券決済T+1化へ向けての進展	片山 謙
金融機関経営	金融機関のリスク情報に関する情報開示について	飯村 慎一
	わが国主要生命保険会社の2000年度決算の概要	漆畑 春彦
	生命保険経営をめぐる問題の検討について - 金融審議会第二部会・中間報告書の概要と解説-	漆畑 春彦
アセット・マネジメント	成立した確定拠出年金法と米国からの示唆 - 企業型年金における運用商品の選定を中心に-	橋本 基美/野村 亜紀子
	企業年金の再編を促す確定給付企業年金法の制定	橋本 基美
	米国の投信手数料をめぐる最近の動向 - 販売関連手数料を中心に-	野村 亜紀子
	英国機関投資家運用の問題点 - マイナース報告書の要点-	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	CMBS市場の現状とわが国における将来性	関 雄太
	金庫株解禁と単元株制度の導入	橋本 基美
個人マーケット	積極化するドイツ個人投資家の証券投資	落合 大輔
アジア・マーケット	マレーシアの資本市場育成10ヶ年計画	銭谷 馨

2001年秋号 (Vol. 5 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	証券市場監督体制のあるべき姿	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	不良債権問題を巡る動向とわが国金融の展望	瀬田 康之
	わが国PF1事業の展開と資本市場活用の可能性	岩谷 賢伸
	注目集まる個別株先物	落合 大輔
	米国におけるインフレ連動債についての議論	藤本 宣行
金融・証券規制動向	米国の投資信託の保有銘柄開示をめぐる最近の動向	野村 亜紀子
	BIS規制の見直し - 銀行の株式保有の扱いについて-	瀬田 康之
	欧州証券委員会 (ESC) の創設	平松 那須加
電子金融・証券取引	改善されたわが国における目録見書等の電子交付制度	大崎 貞和
	正念場を迎える欧州オンライン証券会社	平松 那須加
金融機関経営	ドイツ銀行によるスカダ買収	落合 大輔
アセット・マネジメント	「機関投資家化」が期待されるわが国の非営利団体	片山 英治
	米国の教育資金向け税制優遇 - 資産運用業界における関心の高まり-	野村 亜紀子
	米国投資信託の動向 (2001年1月~6月)	片山 謙
	米国年金プランをめぐる最近の動向 (2001年上半年)	銭谷 馨/野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	活発化し始めたわが国MBOの現状と課題	関 雄太/岩谷 賢伸
	急増する民事再生手続きの申立てと債権者の地位	岩谷 賢伸
個人マーケット	ペイオフ解禁と預金保険制度	杉岡 登志夫/銭谷 馨/落合 大輔
	わが国における証券税制見直しのインパクト	杉岡 登志夫
	ファミリー・オフィスに注目する欧州プライベート・バンク	林 宏美
アジア・マーケット	香港政府による上場投資信託 (ETF) の組成	銭谷 馨

2002年冬号 (Vol. 5 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	マネーフローの歴史的変化と金融ビジネスの方向性 - 求められるバリュエーションのディシプリン-	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ローンの流通市場整備の動き	藤本 宣行
	エンロンの破綻と米国資本市場の課題	瀬田 康之
	ユーロネクストによるL I F F E買収	落合 大輔
	英国の学校における投資教育 - Excellence and Accessプロジェクトが目指すもの-	林 宏美
金融・証券規制動向	株主重視経営への転換を促す2001年秋の商法改正	橋本 基美
	新BIS規制における証券化等の取扱いについて	飯村 慎一
金融機関経営	総合化を志向する米国の金融機関	沼田 優子
	変貌する米国の公的住宅金融機関	飯村 慎一
	わが国主要生命保険会社の2001年度上半期報告について	漆畑 春彦
アセット・マネジメント	米国のMMF (マネー・マーケット・ファンド) とその規制	大崎 貞和/平松 那須加
コーポレート・ファイナンス	株式投資単位引下げの効果	大崎 貞和/平松 那須加
	米国企業における自社株プットオプションの活用	関 雄太
	米国で定着するダッチ・オークション方式の自社株公開買付	岩谷 賢伸
個人マーケット	わが国の事業承継における相続税の問題点	杉岡 登志夫
アジア・マーケット	香港のベンチャー証券取引所、GEMの現状	小橋 亜由美
	個人投資家の育成を図るシンガポール	銭谷 馨

2002年春号 (Vol. 5 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	商法改正とコーポレート・ガバナンスのあり方	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	米国における格付け会社を巡る議論について	瀬田 康之
	証券決済システム改革法案について	野村 亜紀子
	証券決済改革に挑む米国証券会社の課題と対応	小橋 亜由美
	新たな段階に入った米国の証券決済T+1化 - 資産運用会社の対応課題を中心に -	片山 謙
金融・証券規制動向	世界的に注目される四半期開示制度	平松 那須加
	機関投資家の最良執行義務と発注管理 - 米国アナリスト協会のガイドライン案 -	大崎 貞和
金融機関経営	躍進する米国の中堅銀行	飯村 慎一
	2001年度の欧米主要投資銀行の動向	落合 大輔
アセット・マネジメント	拡大する欧州のプライベート・エクイティ投資と米国の動向	関 雄太
	小規模自治体の効率的な公金運用に向けて	銭谷 馨
	2001年の米国年金プラン - 投資信託をめぐる動向	銭谷 馨
	米国資産運用会社の内部統制とSAS70	神山 哲也
	欧州アセット・マネジメント会社に対する自己資本規制	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	日本企業におけるデット・エクイティ・スワップ (債務の株式化)	関 雄太
	「戦略的非公開化」という選択肢	岩谷 賢伸
	米国の企業結合会計変更とその影響	藤木 宣行
個人マーケット	拡大するセバレート・マネージド・アカウント - 運用アドバイスを強化する米国証券会社 -	杉岡 登志夫

2002年夏号 (Vol. 6 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	金融の将来ビジョンを考える	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	わが国地方債市場の現状と課題	藤木 宣行
	二極化に向かう欧州の証券決済機関 - ユーロクリアとクレストの合併発表 -	野村 亜紀子/小橋 亜由美
金融・証券規制動向	米国における不正会計疑惑とSECによる制度改革提案	大崎 貞和
	米国における証券アナリストをめぐる規制の見直し	平松 那須加
	自主規制機能への純化を進める全米証券業協会 (NASD) - アメリカン証券取引所売却をめぐる動き -	大崎 貞和/吉永 秀樹
金融機関経営	主要生命保険会社の2001年度決算の概要 - 保有株式の下落を受けて財務体質の強化を推進 -	野村証券金融研究所 鎌田 良彦/倉井 新三
	米国銀行産業の構造変化と銀行合併・統合について	飯村 慎一
	歴史的な戦略転換で攻勢を仕掛けるチャールズ・シュワブ	飯村 慎一
アセット・マネジメント	海外上場取引所の業績及び収益構成の現状	落合 大輔/吉永 秀樹
	機関投資家の資産運用と不動産投資信託	関 雄太
コーポレート・ファイナンス	在り方が問い直される米国ストックオプション	岩谷 賢伸
	米国におけるコーポレート・ガバナンスに関する上場規制の見直し	橋本 基美
個人マーケット	ペイオフ凍結解除前後の個人金融資産動向	銭谷 馨
	米国個人金融資産動向検証の試み - 1980年代後半の金融危機時における家計の投資行動 -	杉岡 登志夫
	英国の学校における起業教育の実態と展望	林 宏美

2002年秋号 (Vol. 6 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	「エンロン後」の米国資本市場改革を検証する	瀬田 康之/大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	ナスダックの日本撤退とその影響	大崎 貞和
	ノイア・マルクトの廃止を決めたドイツ取引所	林 宏美
金融・証券規制動向	米国金融機関のエンロン破綻への関与をめぐる議会公聴会	野村 亜紀子
	金融機関のオペレーショナル・リスクに対する国際的な規制監督の動向について	小橋 亜由美
電子金融・証券取引	STP化優先に転じた米国証券決済改革	小橋 亜由美
金融機関経営	信用金庫の再編を巡る最近の動き	藤木 宣行
	銀行サービスを強化するメリル・リンチ	沼田 優子
アセット・マネジメント	マンハッタンに登場したワシントン・ミュージアム	飯村 慎一
	個人投資家層に広がるヘッジファンド投資	関 雄太
	英国におけるヘッジファンドの販売規制をめぐる議論 - 金融サービス庁の提案 -	野村 亜紀子/平松 那須加
コーポレート・ファイナンス	急成長後の米国変額年金市場	井上 武
	コーポレート・ガバナンス・レーティング	橋本 基美
	エコノミック・デリバティブズ	瀬田 康之
個人マーケット	日米における株式併合の現状とその効果	岩谷 賢伸
	わが国におけるエンジェル投資の課題	杉岡 登志夫
アジア・マーケット	英国個人向け金融商品市場の問題点 - サンドラー・レビュー "Medium and Long-Term Retail Savings in the UK" のポイント -	林 宏美
アジア・マーケット	汎アジア証券取引所をめざすフルネイ証券取引所	銭谷 馨

2003年冬号 (Vol. 6 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	金融所得一元課税への第一歩となる税制改正	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	わが国におけるストリップスの導入	藤木 宣行
	進展する米国企業改革法下の規則整備	平松 那須加/大崎 貞和
金融・証券規制動向	レギュレーションFD違反に問われた初の事例	大崎 貞和
	アナリストの中立性問題をめぐる包括的和解案の発表	平松 那須加
	米国の金融機関監督に関する議会公聴会について	野村 亜紀子
	EU投資サービス指令 (ISD) 改正案について	大崎 貞和
電子金融・証券取引	英国における空売り規制の見直し	林 宏美
	進展する企業財務情報の電子化 - XBRLがもたらすストレート・スルー・リポーティング (STR) 時代 -	瀬田 康之
アセット・マネジメント	米国運用会社に求められる議決権行使情報の開示	橋本 基美
	米国ETFs市場を巡る最近の動き	安島 徹
コーポレート・ファイナンス	欧州におけるコーポレートガバナンスの潮流と日本企業	関 雄太
アジア・マーケット	中国証券市場の外国資本への開放	井上 武

2003年春号 (Vol. 6 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	産業再生と金融資本市場	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	注目が高まる米国の独立系リサーチ会社 英国における社外取締役の役割 -コーポレート・ガバナンスに関する「ヒックス報告書」について-	平松 那須加 橋本 基美
	産業再生機構について	小橋 亜由美
	産業再生の新たな枠組み -産業再生法の包括的な改正と狙い-	関 雄太
金融・証券規制動向	変貌する米国の株式店頭市場 -OTCブリテン・ボードの取引所市場化-	大崎 貞和
	証券仲介業制度や取引所制度改革をめぐる証取法改正案	大崎 貞和
	米国の配当二重課税撤廃案について	野村 亜紀子/杉岡 登志夫
	欧州主要取引所の市場区分見直し	岩谷 賢伸
金融機関経営	英国における証券アナリストをめぐる規制の見直し	林 宏美
	中小・地域金融機関の今後のあり方について	瀬田 康之
	保険の時価会計とディスクロージャーの強化	井上 武
	バンク・オブ・ニューヨークによるパーシング買収について	安達 毅
	ワコビアとブルデンシャルがリテール証券部門の統合を発表	飯村 慎一
	生保の健全性基準の運用を修正する英FSA	林 宏美/井上 武
アセット・マネジメント	公表された厚生年金基金連合会の株主議決権行使基準	橋本 基美
	外国人株主によるわが国企業への議決権行使	岩谷 賢伸
	海外資産運用会社のM&A動向	胡田 聡司
	わが国における学校債の発行・普及に向けた課題	片山 英治
	米国のラスト型優先証券市場	藤木 宣行
	米国における特別目的事業体 (SPE) を巡る会計基準の見直し	安達 毅
個人マーケット	わが国における相続・贈与税一体化の影響	杉岡 登志夫
	注目されるデフレ経済下での個人の金融資産選択	銭谷 馨
アジア・マーケット	香港取引所の上場監督機能をめぐる議論	井上 武

2003年夏号 (Vol. 7 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	企業改革 -日米の格差を考える-	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	EUにおける会社法改革の行動計画	大崎 貞和
	成立した米国アナリスト問題の和解	平松 那須加
	米国における新BIS規制の適用を巡る論議について	飯村 慎一
金融・証券規制動向	米国のIPO手続きをめぐる諮問委員会報告書について	野村 亜紀子
	EUにおけるディスクロージャー制度統一の動き -継続開示義務の統一に関する指令案を中心に-	大崎 貞和
金融機関経営	住宅金融公庫法の改正によって変わる住宅ローン・ビジネス	井上 武
	主要生命保険会社の2002年度決算の概要 -保有株式下落のインパクトが大きい-	野村證券金融研究所 鎌田 良彦
	わが国における信用リスク移転取引の現状と課題	安達 毅
	メリル・リンチの中小企業向けサービス戦略	沼田 俊子
	拡大する米国金融機関の住宅ローン・ビジネス	飯村 慎一
	大きな戦略転換を試みるナスダック	小橋 亜由美
	OMIによるHEX買収提案 -汎北欧証券取引所の設立構想-	林 宏美
アセット・マネジメント	コミッション・リキャプチャーとその問題点	大崎 貞和/胡田 聡司
	英国における株式売買委託手数料見直しの動き -公表されたFSAのコンサルテーション・ペーパー-	林 宏美
	米国401 (k) プランの加入者教育の新潮流	野村 亜紀子
	米国における公務員向け確定拠出型年金制度	片山 英治
コーポレート・ファイナンス	わが国における四半期情報開示	元村 正樹
個人マーケット	1,400兆円を割り込むわが国個人金融資産	小橋 亜由美
アジア・マーケット	進展するシンガポール取引所と豪州取引所の相互取引リンク	橋本 基美

2003年秋号 (Vol. 7 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	取引所市場制度の再検討をめぐって	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	動き出したわが国の四半期情報開示	元村 正樹
	ニューヨーク証券取引所のガバナンス改革をめぐる動き	関 雄太
	米国社債市場で高まるボンドIRへの期待	岩谷 賢伸/平松 那須加
金融・証券規制動向	内部統制から事業リスク管理へ -ートレッドウェイ委員会組織委員会 (COISO) の報告書案-	野村 亜紀子
	進展する欧州における証券アナリスト規制の見直し	林 宏美
	EUにおける目録見書統一指令の採択	大崎 貞和
電子金融・証券取引	進展するXBRLを利用した財務情報の電子化	瀬田 康之
金融機関経営	チャールズ・シュワブの個人顧客拡大策	沼田 俊子
アセット・マネジメント	投資信託の裁定取引によって注目される基準価額問題	胡田 聡司/大原 啓一
	米国におけるプライベート・エクイティ・ファンドの構造	安達 毅
	証券会社に利益相反防止を求める米国公務員年金基金	平松 那須加
コーポレート・ファイナンス	ゼネラルモーターズ社の社債発行と年金問題	胡田 聡司
	株主との対話を促す英国コーポレート・ガバナンスの改訂統合規範	橋本 基美
個人マーケット	欧州の郵便局における投資信託販売の状況	関 雄太/林 宏美

2004年冬号 (Vol. 7 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	証券仲介業制度の課題と展望	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	米国における銀行のタイン問題を巡る動向	瀬田 康之
	米国における投信取引規制見直しの動き	大原 啓一
金融・証券規制動向	米国の新たな空売り規制について	関 雄太
	株主による取締役候補者の指名を容易にする米国SEC	平松 那須加
	進展する英国におけるアナリスト規制見直しの動き	林 宏美
金融機関経営	ニューヨーク証券取引所の新たな統治機構とスペシャリスト問題	関 雄太
アセット・マネジメント	米国における投資信託の広告規制の改正について	大原 啓一/野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	奨励金引き上げによる従業員持株会の活用を考える	元村 正樹
	米国における株式型報酬制度の行方 -ストックオプションは衰退するのか-	岩谷 賢伸
個人マーケット	拡大する米国の高等教育資金積立プラン	野村 亜紀子
アジア・マーケット	市場開放段階に移行するマレーシアの資本市場改革	橋本 基美

2004年春号 (Vol. 7 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	景気回復と金融構造改革の方向性	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	決済用預金保護措置の問題点 レギュレーションNMS提案についてー米国における株式市場規制見直しの動きー	瀬田 康之 大崎 貞和
金融・証券規制動向	米国SECのMD&A開示に関する新ガイダンス 米国における投資信託に関する規則整備 アナリスト規制の適用範囲を拡大する英国金融サービス機構	田中(平松) 那須加 大原 啓一 久保田(林) 宏美
金融機関経営	投信販売をめぐるインセンティブ・スキームの問題点ー米国における代行手数料(12b-1)規 制見直しの動きー 米国の金融先物・オプション取引所を巡る最近の動き 「ローン総合口座」を導入したメリル・リンチ	大崎 貞和/大原 啓一 小橋 亜由美 沼田 優子
アセット・マネジメント	IBMのキャッシュ・バランス・プランをめぐる判決	小堀(野村) 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	わが国企業の四半期業績情報開示状況 ストックオプションの費用計上を義務付けるFASB新会計基準案	元村 正樹/大原 啓一 岩谷 賢伸
個人マーケット	確定拠出年金の拠出限度額引き上げは十分か	小堀(野村) 亜紀子
アジア・マーケット	上場制度を見直す中国株式市場	井上 武

2004年夏号 (Vol. 8 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	ポスト金融再生	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	市場の基盤整備を図る改正証券法の成立 改訂されたOECDコーポレート・ガバナンス原則 改正されたEU投資サービス指令(ISD)	大崎 貞和 神山 哲也 大崎 貞和
金融・証券規制動向	わが国でも整備が進む証券アナリスト規制 米国における業務継続計画 (BCP) の制度化 銀行の証券業登録をめぐる米国SECの規則案	田中(平松) 那須加 大崎 貞和 小堀(野村) 亜紀子
金融機関経営	貸出債権の市場取引拡大のための制度的対応について 証券業務を強化するウェルス・ファーゴストロングの買収を中心にー 本格化する英国のリテール金融ビジネス強化	瀬田 康之 沼田 優子 久保田(林) 宏美
アセット・マネジメント	米国資産運用業界におけるアウトソーシング・ビジネス	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	欧米で広がる個人向け社債投資プラットフォーム 米国における営利大学の実態について	岩谷 賢伸 片山 英治
個人マーケット	英国の証券投資優遇税制 英国の貯蓄推進政策とチャイルド・トラスト・ファンド	小橋 亜由美 田中(平松) 那須加
アジア・マーケット	中国版ナスダック市場構想のスタート	井上 武

2004年秋号 (Vol. 8 No. 2)

※在庫なし

フォーカス	メガバンクの巨大化と複雑化ー期待と懸念-	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ニューヨーク証券取引所のハイブリッド市場構想 米国におけるヘッジファンド規制の動き	大崎 貞和 瀧 俊雄
金融・証券規制動向	SECのストラテジック・プランー予防型行政とITへの取り組みー 欧州における金融コンプライアンス規制 米国地方債市場における情報開示	瀬田 康之 神山 哲也 大崎 貞和
金融機関経営	米国ウォール街で始まった独立系リサーチの配布 米国における金融グループの個人情報共有規制 サンタンデールによるアビー・ナショナルの買収提案 多様化する米国の資産管理型サービス	田中(平松) 那須加 田中(平松) 那須加 久保田(林) 宏美 沼田 優子
アセット・マネジメント	米国401(k)プランのマネージド・アカウントについて	小堀(野村) 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	アセットクラスとして注目を集める米国レバレッジド・ローン	関 雄太
個人マーケット	米国プッシュ政権の新しい資産形成制度構想	小堀(野村) 亜紀子

2005年冬号 (Vol. 8 No. 3)

※在庫なし

フォーカス	金融仲介の新しい形を育むためにーポストバンク時代への展望-	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融改革プログラムについて	瀬田 康之
金融・証券規制動向	米国SECのディスクロージャー制度化企画提案 レギュレーションNMSIに関する修正提案 米国証券市場における自主規制見直しの動き 空売り価格規制の広範な緩和を視野に入れるSEC 米国SECのIPO銘柄割り当てに関する規則改正案	大崎 貞和 大崎 貞和 大崎 貞和 関 雄太 野村 亜紀子
金融機関経営	上場企業の情報開示に関するEU指令の採択 証券化時代の住宅ローン・ビジネス 地域金融機関の現状と課題ー地域における共存・共栄モデルは可能かー 欧州証券取引所の再編を巡る最近の動き	大崎 貞和 井上 武 濱田 隆徳 林 宏美
アセット・マネジメント	米国資産運用業界におけるサブアドバイザーの活用	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	公表されたエンタープライズ・リスク・マネジメント (ERM) の統合的枠組み	野村 亜紀子
個人マーケット	米国企業経営者向けに多様な「自主株管理サービス」	沼田 優子
アジア・マーケット	中国航空油料の経営破たんとシンガポール市場の試練	瀧 俊雄

2005年春号 (Vol. 8 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	市場規律が機能する金融システムを目指して	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ニッポン放送をめぐる経営支配権争奪と資本市場法制	大崎 貞和
金融・証券規制動向	グリーンシート制度の見直しとその問題点 ファニーメイの会計不正問題とGSE改革の展望	大崎 貞和 関 雄太
金融機関経営	地域経済に貢献する金融と新たなアクションプログラムについて 中小企業における事業承継問題と金融機関経営 米国金融コングロマリットによる資本再配分の動き 欧州単一金融市場とナショナル・チャンピオン チャールズ・シュワブのNYSE会員権返上をめぐる	瀬田 康之 濱田 隆徳 沼田 優子 林 宏美 大崎 貞和
アセット・マネジメント	会員組織へと逆戻りしたアメリカン証券取引所 始動する米国ブッシュ政権の公的年金制度改革 米国確定給付型企業年金の直面する課題 英米で進むソフトダラー規制	大崎 貞和 野村 亜紀子 野村 亜紀子 神山 哲也
個人マーケット	フィナンシャルアドバイザー経由の販売で急拡大するアメリカン・ファンズ	関 雄太
アジア・マーケット	英国で導入されたステーキホルダー商品 中国における国有企業改革-急がれる民営化に向けての環境整備- 中国証券市場への外資の進出 韓国取引所の誕生	林 宏美 関 雄太 井上 武 瀬 俊雄

2005年夏号 (Vol. 9 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	投資サービス法に向けて	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ニューヨーク証券取引所の株式会社化と自主規制 米国SECの予防型監視行政	大崎 貞和 大崎 貞和
金融・証券規制動向	ディスクロージャー充実のための利用者満足度調査 米国の格付機関の規制をめぐる最近の議論 シンジケートローン市場の拡大と証券規制	瀬田 康之 野村 亜紀子 瀬田 康之
金融機関経営	バンク・オブ・アメリカの成長戦略 業界再編に動く米国のオンライン証券会社 英国におけるダイレクト損害保険の実態 米国クレジット・カード業界再編の動き シティグループ、資産運用部門の売却を発表	関 雄太 大崎 貞和 林 宏美 沼田 優子 沼田 優子
アセット・マネジメント	個人投資家の資産運用への活用がすすむ米国ETF 米国の最大手投信運用会社の順位逆転 米国SECの年金コンサルタントに関する調査報告	関 雄太 野村 亜紀子 野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	買収防衛策を巡る米国機関投資家の見方	神山 哲也
個人マーケット	米国の富裕層と財団：オルタナティブ投資に対する見方	関 雄太
アジア・マーケット	アジア債券市場育成を巡るこれまでの経緯および近時の動向について 本格化する中国上場企業の非流通株問題の解決 韓国における外国人投資家への課税強化と金融ハブ構想を巡る動き タイの為替・資本取引規制を巡る最近の動き	浦出 隆行 井上 武 浦出 隆行 浦出 隆行

2005年秋号 (Vol. 9 No. 2)

※在庫なし

フォーカス	問われるファイナンシャル・ゲートキーパーの役割	瀬田 康之
金融・資本市場改革の潮流	投資サービス法をめぐる若干の論点について 村上ファンドによる大証株取得とその波紋	大崎 貞和 大崎 貞和
金融・証券規制動向	CDS・CDO市場の急拡大と信用リスク取引を巡る議論 ファイナンシャル・ゲートキーパー規制の論議と日本の課題 残高手数料型証券口座の顧客適合性を巡る議論	関 雄太 瀬田 康之 沼田 優子
金融機関経営	レギュレーションFD違反をめぐるSECの主張を退けた地裁決定 英国のリテラ向け投資商品に対するソフトダラー規制 バーゼル銀行監督委員会による銀行ガバナンス原則の見直し作業	野村 亜紀子 神山 哲也 岩井 浩一
アセット・マネジメント	ジュリアス・ペアによるUBS子会社の買収 コモディティETFの開発と米国ETF市場の多様化 主たる企業年金となった米国401(k)プランの課題と対応 公表された欧州投資信託市場に関するグリーン・ペーパー	関 雄太 野村 亜紀子 林 宏美
コーポレート・ファイナンス	「非公開化」の意義と問題点 ISSによるIRRRCの議決権行使関連ビジネス買収	大崎 貞和 瀬 俊雄
個人マーケット	日米ファイナンシャル・プランナーの実態と制度比較	沼田 優子/瀬田 康之
アジア・マーケット	アジア域内金融センターの条件と韓国金融ハブ構想	浦出 隆行

2006年冬号 (Vol. 9 No. 3)

※在庫なし

フォーカス	投資の時代へ	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	投資サービス法に関する金融審議会第一部会報告について	瀬田 康之
金融・証券規制動向	株券大量保有報告書のあり方をめぐって 委任状勧誘におけるインターネット活用を促す米国SECの提案 米国証券会社の投資アドバイス業務を巡る議論	大崎 貞和 大崎 貞和 沼田 優子
金融機関経営	1990年代中盤以降の米銀行動向の特徴 再評価されるチャールズ・シュワブ レフコ事件が提起した問題 英スタンダード・ライフの株式会社化 郵便貯金銀行を設立するフランス郵便局 業容を拡大するドイツの郵便貯金銀行ポストバンク	岩井 浩一 関 雄太 関 雄太 岩井 浩一 林 宏美 林 宏美
アセット・マネジメント	米国におけるソフトダラーを巡る動き 取引所における株式売買仕法の多様化 個人型確定拠出年金の課題-米国IRAの発展からの示唆- 投資銀行グループによる投資アイデア・プラットフォーム 英国における公的年金改革	神山 哲也 井上 武 野村 亜紀子 神山 哲也 神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	米国公開企業によるESOPの活用とわが国への示唆	野村 亜紀子
個人マーケット	郵便局における投資信託販売の開始	瀬 俊雄
アジア・マーケット	拡大するシンガポールのプライベートバンキング市場	浦出 隆行

2006年春号 (Vol. 9 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	金融サービス業の今後のトレンドと対応 —確実なチェンジと不確実なチャレンジ—	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ライブドア・ショック」と日本の株式市場の課題 欧米における取引所の再編を巡る動き	大崎 貞和 神山 哲也
金融・証券規制動向	金融商品取引法案のポイント—投資家保護のための横断的法制— 米国SECの法人に対する民事制裁金の考え方	小立 敬 野村 亜紀子
金融機関経営	米国の銀行サービスにおける製販分離の現状 変容する米国証券会社 生命保険市場のマルチチャネル化と年金事業の拡大	沼田 優子 沼田 優子 井上 武
アセット・マネジメント	新たな収益機会の獲得が課題となるヘッジファンド ブラックロックと資産運用部門を統合するメリル・リンチ	関 雄太 関 雄太
コーポレート・ファイナンス	米国におけるレバレッジドESOPの事業承継への活用	野村 亜紀子
個人マーケット	米国における投信マーケティングの潮流とホールセラー	関 雄太
アジア・マーケット	投資効率の向上を目指す中国—カギとなる民営化を軸とする企業と金融改革—	関 志雄

2006年夏号 (Vol. 10 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	証券市場のクオリティ向上のために 村上ファンド事件と今後のファンド規制のあり方	瀬田 康之 大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	ユーロネクストとの経営統合を目指すNYSEグループとドイツ取引所 成立した行政改革推進法と政策金融改革	神山 哲也 林 宏美
金融・証券規制動向	企業規模に応じた証券法規制を模索する米国SEC SECのヘッジファンド規則に対する無効判決 米国における内部統制監査制度見直しの動き	小立 敬 大崎 貞和 大崎 貞和
金融機関経営	英国におけるコミッションのアンバンドリングを巡る状況 地域金融機関として健闘するスペインの貯蓄銀行	神山 哲也 林 宏美
アセット・マネジメント	アセット・クラスとして拡大するインフラストラクチャーへの投資 わが国確定拠出年金市場の将来展望	瀧 俊雄 野村 亜紀子
個人マーケット	米国機関投資家の不動産投資と私募不動産ファンド イノベーションが続く米国EIF市場 米国の投信手数料体系の多様性について	関 雄太 関 雄太 野村 亜紀子
アジア・マーケット	米国で急拡大を遂げるライフサイクルファンド 資産から見るバブルと「失われた10年」 中国：郵政貯蓄銀行設立に向けた動きについて 中国における非居住者人民元建債券（バンダ債）市場の現状と課題 未完の人民元改革 —課題となる対外不均衡の是正— 金融面からみた東アジア共同体構想	長島 亮 宮本 佐知子 関根 栄一 関根 栄一 関 志雄 浦出 隆行

2006年秋号 (Vol. 10 No. 2)

※在庫なし

フォーカス	経済に資する金融・資本市場とは？ 米国の配当・キャピタルゲイン減税の期限延長について	瀬田 康之 野村 亜紀子
金融・資本市場制度改革の潮流	日本における株式夜間取引PTSの意義と課題 動き始めた中国の対外証券投資	大崎 貞和 関根 栄一
金融・証券規制動向	EUにおける法定監査指令の発効 域内の金融機関統合を促すEU委員会	小立 敬 大崎 貞和
電子金融・証券取引	NYSEグループの経営戦略とNYSEアーカ取引所 欧州における清算・決済機関を巡る動き	大崎 貞和 神山 哲也
金融機関経営	スペイン・ハンデルスバンク —「支店こそが銀行」：分権化経営からの示唆— イタリア版メガ・バンクの誕生と欧州における金融再編の活発化	濱田 隆徳/岩井 浩一 神山 哲也
アセット・マネジメント	急成長する中国の資産運用業界 自助努力を促す中国の年金制度改革 米国の企業年金改革法について	井上 武 関根 栄一 野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	シカゴマーカンタイル取引所で始まった住宅価格指数先物取引 注目を集めるバイアウト・ファンドの上場	関 雄太 岩谷 賢伸
個人マーケット	米国のストック・オプションに関する不正操作問題 遺産相続と家計資産	小立 敬 宮本 佐知子
アジア・マーケット	米国におけるファイナンシャルプランニングツールの発展 中国証券業の再編 急がれる市場経済化のための法整備 —高まる企業破産法、独占禁止法、物権法への期待— 国有企業は誰のものか —コーポレート・ガバナンスを確立させるために— 拡大するイスラム金融とアジア市場への意義	長島 亮 神宮 健/李 粹蓉 関 志雄 関 志雄 浦出 隆行

2007年冬号 (Vol. 10 No. 3)

※在庫なし

フォーカス	再論 日本市場の競争力と国際金融センター構想 米国における内部統制報告制度の見直し—日本における実施基準との比較を中心に—	瀬田 康之 小立 敬
金融・資本市場制度改革の潮流	米国の地方債市場から得られる日本への示唆 —発展の鍵を握る家計と投資信託— EU金融商品市場指令の欧州資本市場への影響	井瀧 正彦/沼田 優子/ 三宅 裕樹 神山 哲也
金融・証券規制動向	定着する証券取引法の課徴金制度 米国証券市場における自主規制機関の再編 米国資本市場の競争力低下と規制改革を巡る議論 —資本市場規制に関する委員会中間報告—	大崎 貞和 大崎 貞和 関 雄太/岩谷 賢伸
電子金融・証券取引	米国における格付け機関改革法の成立 米国における高齢投資家保護の取組み ASEANにおける市場間連携の動きと今後の課題	小立 敬 長島 亮 浦出 隆行
金融機関経営	米国株式市場間競争のもう一つの側面 収益基盤の多様化を図るナスダック	井上 武 林 宏美
アセット・マネジメント	分権化と集権化を同時追求するオランダの地域金融機関ラポバンク・グループ バンク・オブ・ニューヨーク・メロンの誕生	林 宏美 関 雄太
コーポレートファイナンス	郵便局による投資信託販売と銀行窓販の現状 商品ラインアップ合理化の手段として活用される米国の投信併合	瀧 俊雄 野村 亜紀子
個人マーケット	米国バイアウト・ファンドの興隆と変貌 再編が続く議決権行使関連ビジネス	岩谷 賢伸 瀧 俊雄
アジア・マーケット	教育費を誰がどう負担するのか？ —投資効果が不確実な中で求められる金融サービスの活用— 中国：本格化する保険会社の対外証券投資 中国の企業会計・監査制度 —新基準導入で企業情報開示の改善へ—	宮本 佐知子 関根 栄一 神宮 健/李 粹蓉

2007年春号 (Vol. 10 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	ローンは変わる・銀行は変わるか?	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	「21世紀の米国資本市場規制に関する委員会」が見た課題	関 雄太
	市場区分を導入した米国ピンクシート-英国AIMをモデルとした制度改革-	大崎 貞和
	金融商品取引法が銀行に与える規制上の影響	小立 敬
金融・証券規制動向	米国地方債の起債プロセス-わが国地方債に必要とされるインフラと専門的機能-	沼田 優子/三宅 裕樹
	求められる課徴金制度の柔軟化	大崎 貞和
	国際金融センターとしての地位低下を懸念するニューヨーク	関 雄太
金融機関経営	日興コーディアル株の上場維持決定をめぐって	大崎 貞和
	自治体向けファイナンス業務をグローバルに展開するデクシア	林 宏美
	証券仲介業の新潮流-情報技術が変質を促す米国の販売支援-	沼田 優子
アセット・マネジメント	メリル・リンチがファースト・リパブリック・バンクを買収	沼田 優子
	米国で新たな株式運用戦略として注目を集める「130/30戦略」	長島 亮
コーポレートファイナンス	残高10兆ドルの大打に乘った米国投資信託	井瀧 正彦/岩井 浩一
	欧州無議決権優先株の現状とわが国への示唆	岩谷 賢伸/神山 哲也
個人マーケット	ブラックストーンによるエクイティ・オフィス買収とREITの非公開化	関 雄太
	注目が高まる米国の医療積立口座 (HSA)	野村 亜紀子
	家計資産選択と不動産-地価反転局面入りをもたらす影響を地域特性から考える-	宮本 佐知子

2007年夏号 (Vol. 11 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	米欧金融資本市場統合への機運	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ブルドックソースによる買収防衛策の発動	大崎 貞和
	英国における年金バイアウト・ビジネスの現状	神山 哲也
	ABNアムロ買収提案に見る欧州金融機関のクロスボーダーM&A	林 宏美
金融・証券規制動向	注目を集める長生きリスクと米国金融サービスの変化	長島 亮
	空売り価格規制の撤廃を決めたSEC	関 雄太
	ベター・レギュレーション-英仏金融監督当局におけるより良い規制環境の模索-	小立 敬
金融機関経営	投資ファンドに対する規制のあり方	大崎 貞和
	一株一議決権原則は貫徹されるべきか-欧州委員会による「EU上場企業の資本と支配の均整」にかなする調査報告	岩谷 賢伸
	拡大する米国の証券担保ローン	沼田 優子
アセット・マネジメント	米国学生ローン市場の巨人：サリーメイの買収	宮本 佐知子
	統合に合意したワコピア証券とAGエドワーズ	関 雄太
	民間の自助努力が強調されたOECD年報	野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	米国401(k)プランの手数料をめぐる議論	野村 亜紀子
	米国地方債ファンド市場の現状-民間資金を引き付ける市場インフラとしての可能性-	沼田 優子/三宅 裕樹
	欧米機関投資家の注目を集める森林投資	関 雄太
個人マーケット	エクイティ・スワップ、貸株取引を用いた議決権の取得と持分の隠蔽	岩谷 賢伸
	上場を果たしたブラックストーン	岩谷 賢伸
アジア・マーケット	家計金融資産の活用を考える上での視点-移転が進むバブルのメリット-	宮本 佐知子
	個人のリスクコントロールを考える上での視点-個人が抱えるリスクの増大と資本市場の役割-	宮本 佐知子
	域内金融統合を推進するASEAN財務大臣会議の最新動向	関根 栄一

2007年秋号 (Vol. 11 No. 2)

※在庫なし

フォーカス	サブプライム問題の教訓	瀬田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	サブプライム問題からABCP問題へ	関 雄太
	新たな自主規制機関FINRAの誕生	関 雄太
	わが国地方債市場のインフラ整備の現状と展望	井瀧 正彦/三宅 裕樹
金融・証券規制動向	地銀の合併・経営統合と独占禁止法の考え方	小立 敬
	米国SECのファンド規制に関する新規制	大崎 貞和
	電子金融・証券取引	大崎 貞和
金融機関経営	経営統合に向かうナスダックとOMX-加速する世界的な取引所再編-	大崎 貞和
	個別行ブランドを重視する欧州の広域地域金融機関-ポポラル銀行 (スペイン) の事例-	林 宏美
	ノーザン・ロックへの取り付けとその影響	井上 武
アセット・マネジメント	独立系アドバイザーの拡大により成長を遂げるチャールズ・シュワブ	長島 亮
	ABNアムロ買収はRBS連合案で決着	林 宏美
	米国大学教育費削減法の施行とサリーメイ買収案の行方	宮本 佐知子
コーポレート・ファイナンス	「石油から金融資産へ」-ノルウェーの公的年金基金を巡る改革とガバナンス-	関根 栄一
	カナダの公的年金ガバナンス-CPPIBの現状と経緯-	野村 亜紀子
	スウェーデン公的年金のガバナンス	瀧 俊雄
個人マーケット	インド投資信託業界のガバナンス	神山 哲也
	米国規制144A証券市場において相次ぐ取引プラットフォームの開設	岩谷 賢伸
	米国アクティビスト・ファンドの実態と資本市場における役割	岩谷 賢伸
	富裕層の実像を探る	宮本 佐知子

2008年冬号 (Vol. 11 No. 3)

※在庫なし

フォーカス	投資信託のフロンティア	瀬田 康之
金融・資本市場の潮流	台頭する国富ファンド	神山 哲也
	英国FSAにおけるプリンシプル・ベースの実践としての顧客本位原則の取り組み	小立 敬
	東証の新市場構想と実現へ向けた制度改革の動き	大崎 貞和
金融・証券規制動向	米国のリタイアメント・インカムをめぐる動き：投資信託を使った解決策	野村 亜紀子
	地方財政健全化法施行令の制定	三宅 裕樹
	日本企業の買収防衛策における独立委員会の機能	大崎 貞和
金融機関経営	IOSCOの東京コンファレンスとサブプライム問題への対応	小立 敬
	ドイツの連邦金融監督庁改革を巡る議論	齋田 温子
	シティグループの格下げと「スーパーシニア問題」	関 雄太
アセット・マネジメント	ドイツの州立銀行再編の動き	齋田 温子
	投資信託の目録見書制度を見直す米国SEC	野村 亜紀子
	米国における国際株式ファンドへの資金流入とキャピタル・リサーチの躍進	岩井 浩一
コーポレート・ファイナンス	米国401(k)プランのデフォルト (初期設定) 商品に関する規則改正	野村 亜紀子
	経営支配に影響を及ぼす第三者割当増資をめぐって	大崎 貞和
	拡大する英国プライベート・エクイティ市場と規制改革	井上 武
	米国におけるSPACの活用を巡る議論	岩谷 賢伸

2008年春号 (Vol. 11 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	官のマネーフロー改革の進展	瀬田 康之
金融・資本市場の潮流	サブプライムローン問題の克服に挑む米国資本市場	関 雄太
	サブプライム問題と金融保証保険をめぐる動き	三宅 裕樹
金融・証券規制動向	ノーザン・ロックの国有化	井上 武
	大手SWFと相互協定を締結する米国	神山 哲也
	米国財務省が明らかにした金融規制改革の構想—競争力強化の観点からの規制構造改革案の提示—	小立 敬
金融機関経営	米国における金融規制のあり方とプリンシプルの議論—ファイナンシャル・サービス・ラウンドテーブルの提言—	小立 敬
	進化し続ける米国の証券総合口座 カード編	沼田 優子
	規模の拡大と多様化が進化するカバード・ボンド市場	林 宏美
アセット・マネジメント	スウェーデン地方債市場から得られるわが国への示唆—効率的な運営に努めるスウェーデン地方金融公社—	三宅 裕樹/林 宏美
	わが国確定拠出年金の現状と課題	野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	米国MMFの元本割れ懸念とその回避策—サブプライム問題以降の取組み事例—	岩井 浩一/三宅 裕樹
	世界第二の規模を誇るフランス投資信託市場	井上 武
	資産効率の向上に取り組み米国小売業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
個人マーケット	国内市場成熟の中で高水準のROEを保つ米国食品業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
	収益性の回復に挑む米国医薬品業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
アジア・マーケット	加速する相続に伴う個人金融資産の地域間移転—2015年までの地域別個人金融資産の展望—	宮本 佐知子
	ニーズ高まる教育資金ファイナンス—教育ローンと529プランの活用—	宮本 佐知子
	個人金融資産動向：2007年の回顧	瀧 俊雄
アジア・マーケット	「家計の金融行動に関する世論調査」に見る家計の資産選択	宮本 佐知子
	インドにおけるプライベート・エクイティ市場の現状	神山 哲也
	アジア・プライベート・エクイティ投資を活性化させる米国機関投資家	岩谷 賢伸
	オーストラリアにおけるスーパー・アニュエーションの現状	神山 哲也

2008年夏号 (Vol. 12 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	ブラック・スワンとニューロ・エコノミクスの示唆	瀬田 康之
金融・資本市場の潮流	サブプライム問題と証券化商品の格付け—米国SECの格付け機関規制の見直しとその背景—	小立 敬
	米国銀行セクターの収益を圧迫するノンパフォーマンス資産問題	関 雄太
金融・証券規制動向	サブプライム問題を機に高まる時価会計をめぐる議論	井上 武
	空売り対策に乗り出したFSA	井上 武
金融機関経営	社債市場の透明性をめぐる米国の議論—TRACEの導入とその後の評価—	小立 敬
	サブプライム問題の余波を受ける米国学生ローン市場	宮本 佐知子
アセット・マネジメント	自治体ファイナンス	野村 亜紀子
	フランスの地方自治体ファイナンスの実情—1980年代以降進展した地方分権改革—	林 宏美
個人マーケット	ドイツの地方債市場から得られるわが国への示唆	三宅 裕樹
	ドイツの従業員資本参加制度を巡る最近の動き	齋田 温子
アジア・マーケット	中国におけるプライベート・エクイティ市場の現状	神宮 健/神山 哲也
	中国の基金管理会社 (QDII) による日本株の運用実態について	関根 栄一
	再び注目を集める外資系企業の中国国内市場について	関根 栄一

2008年秋号 (Vol. 12 No. 2)

※在庫なし

巻頭言	グローバル金融危機とアジア	瀬田 康之
特集1：アジア	米国発金融危機の中国の株式市場への影響	関 雄太
	さらなる再編に向けて動く中国証券業界	神宮 健
	人民元オプショア市場の創設に向けた動き	関根 栄一
	販売力強化が課題の中国の外資系保険会社	関根 栄一
	人口移動と資金移動：中国の例	宮本 佐知子
	イスラム証券ビジネス—マレーシア市場を中心に—	神山 哲也
	ドイツ銀行のアジア戦略	齋田 温子
	KPO (Knowledge Process Outsourcing)	沼田 優子
	インドの頭脳を借りる米国金融サービス業者—	野村 亜紀子
	タイの企業年金制度の現状と最近の動向	野村 亜紀子
特集2：グローバル金融危機	問題資産買取プログラム (TARP) の実効性を巡る議論	関 雄太
	金融システム救済に動き出す欧州各国政府	井上 武
	ゴールドマン・サックス、モルガン・スタンレーの銀行持株会社化と監督規制のあり方	小立 敬
	市場が活発でない場合の金融資産の公正価値測定を巡る議論	岩谷 賢伸
	バンク・オブ・アメリカによるメリルリンチ買収	林 宏美
	米国MMFの元本割れと信用回復に向けた緊急対策の実施	三宅 裕樹
	ファニーメイ・フレディマックを巡る金融不安とGSE規制改革の動き	関 雄太/三宅 裕樹
	オークション・レート証券市場をめぐる混乱と金融機関による買い戻しの動きについて	三宅 裕樹
	新たな資金調達方法として米国で注目されるカバード・ボンド—米国財務省が公表したベスト・プラクティス—	林 宏美
	英国におけるM&Aに係る法規制と執行体制	神山 哲也
金融機関経営	債券市場の透明性をめぐるEUの議論—金融商品市場指令 (MiFID) 上の取り扱い—	小立 敬
	コメルツ銀行によるドレスナー銀行買収	齋田 温子
アセット・マネジメント	欧米で活発化するマイクロファイナンス投資	岩谷 賢伸
	自律的な変化を続けるデンマークの公的年金積立金運用組織 (ATP)	瀧 俊雄
コーポレートファイナンス	わが国株主総会の過去10年間を振り返る—開かれた総会への変容と議決権行使への関心の高まり—	岩谷 賢伸/瀧 俊雄
	成長期から成熟期に移行しつつある米国ITソフトウェア業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
	選挙と集中により利益率を向上させる米国ITハードウェア業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
個人マーケット	拡大するドイツの個人投資家向けストラクチャード・プロダクト市場	齋田 温子
	個人金融資産動向：2008年第2四半期	瀧 俊雄/服部 孝洋

巻頭言	深まる危機と求められる新たな政策対応	瀬田 康之
特集1：新金融秩序構築	米国リテール証券業における新しいビジネス・モデルの台頭	沼田 優子
	—金融危機下で実質的な増収増益となったチャールズ・シュワブとRIA—	吉川 浩史
	ゼネラル・エレクトリックによる四半期ガイダンスの中止	関根 栄一
	第5回来中戦略経済対話と金融危機対応	小立 敬
	日米欧の新たな格付機関規制の方向性	三宅 裕樹
特集2：続報・グローバル金融危機	変化の兆しがみえる米国資金循環と今後の展望	野村 亜紀子
	—個人金融資産、MMF・CP市場の動向を中心に—	野村 亜紀子
	米国企業年金の新たな制度的バランスに向けた議論	関 雄太
	アイルランドの公的年金積立金による金融機関救済策への資金提供	沼田 優子
	CMBS市場の崩壊とシティグループ救済策の効果	林 宏美
	シティグループの解体	小立 敬
	—金融コングロマリット化戦略は再考されるか—	齋田 温子
	資本不足の深刻化を受けて緩和された米国の銀行出資規制	三宅 裕樹
	証券化市場の信頼回復のための欧米の取り組み	野村 亜紀子
	ドイツ政府の金融機関救済策	野村 亜紀子
金融・証券規制動向	米国MMFを対象とした政策対応の現状	三宅 裕樹
	EUの格付機関規制案	小立 敬
金融機関経営	—サブプライム問題を踏まえたEUの対応—	小立 敬
	SWF：行動規範の策定と最近の動向	神山 哲也
証券取引所	米国金融機関におけるソーシャル・メディアの活用	中村 仁
コーポレートファイナンス	新たな段階に入った欧州の取引所間競争	井上 武
自治体ファイナンス	モルガン・スタンレーによる負債の買入消却（デット・バイバック）	岩谷 賢伸
	欧米地方債市場から得られるわが国への示唆	三宅 裕樹
アジア・マーケット	米国地方債市場の情報インフラ整備に向けた動き	三宅 裕樹
	—MSRBIによる市場情報の一括提供を支える制度改正の実施—	三宅 裕樹
	日本企業のアジアにおけるキャッシュマネジメントの現状と展望	関根 栄一/岩谷 賢伸
	中国の財産権取引所について	神宮 健
	中国企業の対外直接投資の現状と展望	関根 栄一

巻頭言	金融安定化に向けたわが国の対応のあり方	瀬田 康之	
特集： ファイナンシャル・セーフティネット			
金融危機への対応	金融危機における米国FRBの金融政策	小立 敬	
	—中央銀行の最後の貸し手機能—	関 雄太	
	金融安定化プランの発表：不良資産問題を直視しはじめた米国資本市場	井上 武	
	英国政府による金融システム救済第二弾	井上 武	
	わが国公的年金制度改革の論点	野村 亜紀子	
人口高齢化への対応	—持続可能性を求めて—	野村 亜紀子	
	中国の社会保険法（草案）の公表と公的年金制度改革	関根 栄一	
	米国個人生命保険市場の現状と今後	宮本 佐知子	
	—安心を提供する商品と販売チャネルの進化—	宮本 佐知子	
	米国個人年金保険市場の現状と今後	宮本 佐知子	
金融・証券規制動向	—長寿リスクと高齢化社会への対応—	宮本 佐知子	
	G20における金融規制改革の議論	井上 武	
	金融システム安定化の枠組みのための金融改革に関するG30提言	小立 敬	
	米国財務省が公表した金融規制改革のフレームワーク	関 雄太	
	欧州における金融規制改革の議論	井上 武	
	米国証券化市場の正常化の道のりを支えるTALFの概要	吉川 浩史	
	進展しつつある米国不良資産問題の解決に向けた取り組み	三宅 裕樹	
	—収益機会を見出す運用会社の存在—	三宅 裕樹	
	IOSCO（証券監督者国際機構）による空売り規制のアプローチ	関 雄太	
	ICICIによる米国金融システムの規制・監督体制の改革提言	三宅 裕樹	
	FASBIによる時価会計及び減損会計の緩和策発表	岩谷 賢伸	
	米国SECの格付機関規制に関する最終規則および再提案	小立 敬	
	CDSの決済リスクを巡る議論と米国金融業界の取組み	関 雄太	
	AIG問題の複雑化と巨大複合金融機関の公的管理に関する課題	関 雄太	
	金融機関経営	金融機関に求められる新たな規制秩序への対応	小立 敬
アセット・マネジメント	米国金融リテール戦略における行動ファイナンスの活用	神山 哲也/服部 孝洋	
	オンライン証券会社の変遷から見た米国リテール金融	中村 仁	
	米銀業界でプレゼンスが高まっているUSバンコブ	林 宏美	
	金融危機下で営業担当者を増員するEJジョーンズ	沼田 優子	
	公的資金の用途を開示した米国のシティグループ	沼田 優子	
	金融危機下で方向性を探る米国企業年金	野村 亜紀子	
	米国MMFの安全性向上に向けた議論の現状	野村 亜紀子	
	—新たに注目される流動性リスクへの対応—	三宅 裕樹	
	フランス金融市場庁（AMF）によるMMF規制改革	齋田 温子	
	2008年米国投資信託市場の回顧	野村 亜紀子	
コーポレートファイナンス	—株式ファンド・債券ファンドへの資金回帰の可能性—	野村 亜紀子	
	日米の投信ディスクロージャー簡素化の動き	野村 亜紀子	
	流動性資金の投資先として、欧州で注目を集めるキャッシュETF	齋田 温子	
	米国最大の年金プランとなった連邦公務員向け確定拠出型年金TSP	野村 亜紀子	
	確定拠出年金に加入者拠出（マッチング拠出）を導入する改正法案	野村 亜紀子	
	金融危機に直面した米国企業の流動性管理	関 雄太/小立 敬	
	急増するストックオプション交換プログラムの活用	神山 哲也	
	アジアにおける英国型M&A規制の採用事例	吉川 浩史	
	個人マーケット	信託と生命保険を活用した資産移転スキーム	岩谷 賢伸
	—米国富裕層に活用されるエステートプランニング—	岩谷 賢伸/中村 仁	
アジア・マーケット	金融危機下のリタイアメント・インカム確保の模索	野村 亜紀子	
	—米国運用業界の戦略と取り組み—	野村 亜紀子	
	独立系アドバイザーから見た米国の個人向け証券市場	沼田 優子	
	—2009年1月のチャールズ・シュワブ調査より—	沼田 優子	
	2008年の中国証券市場の回顧と2009年の証券市場政策	神宮 健	
	中国の社債発行制度改革	関根 栄一	
	—中国版MTNの登場—	関根 栄一	
	中国の金融三十案意見を通じた資本市場改革	関根 栄一	
	中国での従業員持株会の設立を巡る動向	関根 栄一	
	マレーシアの資本市場の発展と日系企業による活用動向	岩谷 賢伸/吉川 浩史	
	サティヤムの粉飾決算事件とインド企業のガバナンス	神山 哲也	

2009年夏号 (Vol. 13 No. 1)

※在庫なし

巻頭言	グローバル金融改革—二つの懸念	瀬田 康之
提言	わが国確定拠出年金の抜本的な制度改正に向けた提言 わが国地方債市場へのレベニュー債導入に向けた提言 ブルーデンス政策の新たな課題を考える	野村 亜紀子 三宅 裕樹 小立 敬
金融機関経営	医師・病院の取り込みを目指す米国の金融サービス業者	中村 仁
アセット・マネジメント	金融危機下において注目が集まる米国ETF市場—参入機会を模索する運用会社の取り組み—	三宅 裕樹
コーポレート・ファイナンス	GMIによるチャプター・イレブンを活用した再建の行方	吉川 浩史
アジア・マーケット	動き出した中国の地方債市場 中国の店頭株式市場（三板市場）の現状と課題 わが国企業によるタイ資本市場活用の現状と今後の展望	関根 栄一 神宮 健 関根 栄一/吉川 浩史

2009年秋号 (Vol. 13 No. 2)

※在庫なし

巻頭言	規制強化がインフラ整備か	瀬田 康之
提言	米国の社債市場の検証とわが国社債市場を取り巻く環境変化について 教育費問題の解決策—負担の時間分散を支援する教育資金積立制度— 金融危機を経て確定拠出型年金拡充を目指す米国オバマ政権	井湯 正彦/瀬 俊雄 /吉川 浩史 宮本 佐知子 野村 亜紀子
金融・証券規制	CDSとOTCデリバティブを巡る米国の規制改革・市場改革の進展 英国FSAが明らかにした報酬慣行に関する最終規則	関 雄太 小立 敬/磯部 昌吾
金融機関経営	アドバイザー向けITプラットフォームの高度化を図るフィデリティとパーシング	中村 仁
コーポレート・ファイナンス	わが国でも増加するクロスボーダーM&Aによるグローバル展開	吉川 浩史
アジア・マーケット	成功を収めた中国における国有商業銀行改革 中国の創業板市場について 中国：外資準備とCICの運用の多様化に向けた動き	関 志雄 神宮 健 関根 栄一

2010年冬号 (Vol. 13 No. 3)

巻頭言	中央銀行が注目される1年	瀬田 康之
提言	株式持合い解消時代の主要投資家育成にむけて 高齢化社会の下での個人金融資産拡充に向けた対応策 中国の経済改革の経緯—日本への示唆—	井湯 正彦/吉川 浩史 宮本 佐知子 関 志雄
金融・証券規制	バーゼル委員会による新たな銀行規制強化案 金融規制強化の流れの中で注目を集める新たなコンティンジェント・キャピタルの発行	小立 敬 三宅 裕樹
アセットマネジメント	検討が進むシステム上重要な金融機関の破綻処理計画—英国におけるリビング・ウィルの検討を中心に— 資源・エネルギーを中心に加速する中国CICの海外投資	小立 敬 関根 栄一
個人マーケット	SECが立ち上げた個人向け投資教育の専門ウェブサイト	中村 仁
アジア・マーケット	中国の人民元建て貿易決済の導入と人民元の国際化 人民元国際化と中国の金融債券市場の整備	関根 栄一 神宮 健

2010年春号 (Vol. 13 No. 4)

巻頭言	金融規制のレジーム転換	瀬田 康之
提言・論文	アジアにおけるインフラファイナンスに向けた提言 国際化に向けて動き出した中国人民元の展望と日本の対応 米国における社債権者保護の仕組みとわが国への示唆	関根 栄一 関根 栄一 吉川 浩史/磯部 昌吾
金融・証券規制	米国証券化市場の信頼回復の取り組みと今後の展望—新たな規制の導入と会計基準の変更の影響— バーゼル委員会の自己資本規制強化案と英国銀行の年金積立不足問題	小立 敬/磯部 昌吾 野村 亜紀子
金融機関経営	欧米で注目されるリファイナンス問題 自己資本規制の強化に備えたコンティンジェント・キャピタルの新規発行	関 雄太/井上 武 三宅 裕樹
アセットマネジメント	2009年米国投資信託市場の回顧	三宅 裕樹
個人マーケット	米国で誕生する次世代の金融系ウェブサイト	中村 仁
アジア・マーケット	高まる「国進民退」への批判—「国退民進」こそ中国が目指すべき方向— 2009年の中国証券市場の回顧と2010年の証券市場政策	関 志雄 神宮 健

2010年夏号 (Vol. 14 No. 1)

巻頭言	システミック・リスクへの挑戦	瀬田 康之
提言・論文	特集：金融危機後に注目される政府系資金の新たな役割 新たな展開を見せる金融危機後のSWF 潜在力の大きい自国産業の発展を支援するフランスの戦略投資ファンドFSI 拡大を続ける中国開銀の国際業務とガバナンスの展望	神山 哲也 林 宏美 関根 栄一
金融・証券規制	システミック・リスクと金融規制・監督 1990年代の欧米先進諸国における財政健全化に向けた取り組み事例	瀬田 康之 井湯 正彦（監修）/三宅 裕樹 /齋田 温子
金融・証券規制	バーゼル委員会による新たな提案 米国における金融制度改革法の成立—ドッド・フランクリン法の概要— 欧州金融機関へのストレス・テストの結果	小立 敬 小立 敬 井上 武/磯部 昌吾/齋田 温子
アジア・マーケット	資産バブル膨張で問われる金融政策のあり方—中国にとって参考となる日本の経験と教訓— 外資にも発行体が開かれ始めた中国社債市場	関 志雄 関根 栄一

2010年秋号 (Vol. 14 No. 2)

巻頭言	ペイルアウトは悪か?	瀬田 康之
提言・論文	G20ソウル・サミットに向けて - 節目を迎えるグローバル金融制度改革 -	
	バーゼル委員会とFSBの今後の取り組み	小立 敬、磯部 昌吾
	バーゼルIIIの自己資本比率の水準決定	小立 敬
	市場型システミック・リスクとセイフティ・ネット	瀬田 康之
	大手銀行の資本の損失吸収性の向上に関するバーゼル委員会の新提案	小立 敬
アジア/アフリカ・マーケット	金融規制改革の議論の途上で発行されたコンティンジェント・キャピタルの事例	三宅 裕樹
	富の拡大を目指す韓国KICのグローバル運用の現状と展望	関根 栄一
	アフリカにおける広域証券取引所構想と課題	林 宏美
	洗練された機関投資家への道を歩む中国CICのガバナンス	関根 栄一
	警戒すべき地方政府融資プラットフォーム会社の債務リスク	関 志雄

2011年冬号 (Vol. 14 No. 3)

巻頭言	改めて注目される市場規律	瀬田 康之
特集1：バーゼルIIIと今後の展望	バーゼルIII：包括的な銀行規制改革パッケージの概要	小立 敬、磯部 昌吾
	バーゼルIII：自己資本の損失吸収力に関する最低要件	小立 敬、磯部 昌吾
	金融規制改革 一次は何か?	瀬田 康之
	システム上重要な金融機関(SIFI)に関する政策提案と作業工程	小立 敬
	ボルカー・ルールに関する調査・提言を公表した米国金融安定監督カウンスル(FSOC)	関 雄太、神山 哲也
特集2：中国資本市場の課題と展望	米国における今後のMMF規制改革の方向性-大統領金融市場ワーキング・グループによるレポートの公表-	三宅 裕樹
	全面的な法整備が日程に入った中国資本市場	関根 栄一
	上海証券取引所の2020年までの戦略プランの発表	関根 栄一
	本格化する中国の企業再編と新興産業の育成に向けた動き	関根 栄一
	景気循環と連動する中国における株価循環	関 志雄
金融機関経営	株価の低迷でH株と比べ割安となったA株-一次の上昇局面はA株主導か-	関 志雄
	ゴールドマン・サックスによるフェイスブック出資を巡る議論	関 雄太
	ゴールドマン・サックスにおけるガバナンス改革の取り組み	関 雄太
個人マーケット	2011年に家計部門で大量の資金移動の可能性	宮本 佐知子
アジア/エマージング・マーケット	韓国の公的年金積立金による海外エネルギー資源投資の動き	野村 亜紀子
	アジア各国との連携を強化する韓国取引所-ラオス証券取引所設立にも関与-	林 宏美
	ブラジル最大の独立系投資銀行BTGバクチュアルに対する出資	林 宏美

2011年春号 (Vol. 14 No. 4)

巻頭言	大震災からの再興-今こそ求められる資本市場の役割-	丸山 明	
特集：規制制定段階に入るグローバル金融規制と金融サービス業界への影響	金融機関に破綻処理計画の策定を求める米国FRB、FDICの規則提案	小立 敬	
	規制強化と金融業への中長期的影響	瀬田 康之	
	ファニーメイ・フレディマックの段階的縮小を表明したオバマ政権の住宅金融改革報告書	関 雄太	
提言・論文	リテール銀行のリングフェンスを提案する英国独立銀行委員会の中間報告書	小立 敬	
	確定拠出年金の災害時特別引当及び災害時特別融資の導入	野村 亜紀子、谷野 琢治	
	カバード・ボンド市場のさらなる発展を狙い法整備を進める英国	林 宏美	
金融機関経営	「個人」との関係強化を目指す「株主=顧客」戦略-サンタンデル銀行の事例-	宮本 佐知子	
	米国でウェルスマネジメント・ビジネスを拡大するロイヤル・バンク・オブ・カナダ(RBC)	石井 康之	
	金融危機後に米国個人投資家へ浸透するETFとリテール金融機関	石井 康之	
コーポレート・ガバナンス	ドッド・フランク法による米国ガバナンス規制の強化	神山 哲也	
	証券取引所	生き残りを賭けた取引所の再編	井上 武
	中国	人民元建て貿易決済により活性化化する香港人民元オフショア市場	関根 栄一
	7%に抑えられた中国の新五年計画の成長目標- その意味と評価 -	関 志雄	

2011年夏号 (Vol. 15 No. 1)

巻頭言	解決へ向けて大きく前進する欧州ソブリン危機	井上 武
提言・論文	大震災後の住宅金融市場等について	小島 俊郎
	新たな金融行政ツールとしてのストレステストとリビングウィル	瀬田 康之
	事業再生手続の利便性向上を目指す欧州各国	編川 和之
金融・証券規制動向	グローバルなシステム上重要な銀行(G-SIBs)の評価手法および資本サーチャージ	小立 敬
	リーマンの整然清算が可能だったとするFDIC報告書	瀬田 康之
	システミック・リスク把握を目的とする米国の取引主体識別システム(LEI)の構想	小立 敬、神山 哲也
	シャドー・バンキングとしてのMMFへの規制強化をめぐる議論	神山 哲也、三宅 裕樹
	-米国SECにおけるラウンドテーブルの開催-	
金融機関経営	ETFのシステミック・リスクに関する国際機関の報告書	門前 太作
	中国版バーゼルIIIの公表と中国銀行セクターへの影響	関根 栄一
	スクーク(イスラム債)の日本国内発行への道を開いた資産流動化法の改正	新井 サイマ
	パークレイズとドイツ銀行の米国持株会社構造の変更	神山 哲也
	独自の低コスト戦略で台頭するディメンショナル	神山 哲也
アセット・マネジメント	過去最高を記録したフィデリティの401(k)個人口座平均残高	野村 亜紀子
	-鍵を握った加入者教育-	
	中国	中国の外貨準備運用の強化に向けた動き
	中国で急増し始めた元本保証型投信	新井 竜雄

2011年秋号 (Vol. 15 No. 2)

巻頭言	危機の中で期待が高まる中国金融・資本市場の役割とその改革の行方	関根 栄一
特集： システムワイドな金融危機との闘い	欧州危機で問われる金融規制の今後	瀬田 康之
	システム上重要な金融機関 (SIFIs) の破綻処理制度—リビングウィルとレゾルバビリティ—	小立 敬
	規制監督強化の次なる対象となるシャドーバンキング	小立 敬
金融機関経営	機能別の再編を再び志向し始めた金融危機後の米国地銀	石井 康之
	見直し迫られる地域金融機関の住宅ローン戦略—33の道府県で現役世帯が減少—	小島 俊郎
コーポレート・ファイナンス	大相続時代：金融機関に求められるアプローチ	宮本 佐知子
	未公開企業の資本調達に関する規則改正を検討するSEC	鶴川 和之
アセット・マネジメント	実現した確定拠出年金への「マッチング拠出」導入	野村 亜紀子
個人マーケット	拠出限度額を引き上げて導入される英国ジュニアISA	宮本 佐知子
	アジア・マーケット	韓国資本市場統合法改正と収益多様化を目指す証券会社
	香港金融サービスの振興を図る中国国務院・李克強副総理のスピーチ	関根 栄一
	運用資産の組み替えを進める中国CICの2010年運用実績と今後の展望	関根 栄一
	収束に向かう中国の地方政府性債務問題—融資プラットフォーム会社の整理を中心に—	関 志雄

2012年冬号 (Vol. 15 No. 3)

巻頭言	厳しい評価を受ける米銀経営のリスクと課題	関 雄太
特集： アジア市場の発展	日中両国による新たな金融協力時代の幕開け～日中首脳会談を受けて～	関根 栄一
	動き始めた中国の人民元建て対内直接投資	関根 栄一
	勃興するインドネシアのリテール金融ビジネス	門前 太作
	成長が期待されるベトナムのリテール金融ビジネス	門前 太作
	オーストラリアにおけるカバード・ボンド市場の創設	林 宏美
金融・証券規制動向	国際基準との調和も踏まえた米国SIFI規制	小立 敬
	より具体化された米国のシステム上重要なノンバンク金融会社の決定プロセス	小立 敬
	発表されたボルカールール規則案	神山 哲也、関 雄太
	米国のOTCデリバティブ規制改革—改革の全体像と課題—	磯部 昌吾
	欧米で再び高まる監査法人改革論	瀬田 康之
アセット・マネジメント	米国確定給付型企業年金への自社株拠出：ポイントとなる受託者責任	野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	再び増加基調に転じたわが国企業のクロスボーダーM&A	岩谷 賢伸
個人マーケット	米国で個人株主作りに活用されるDRIP(配当金再投資プラン)	石井 康之

2012年春号 (Vol. 15 No. 4)

巻頭言	年金制度改革と自助努力の資産形成	野村 亜紀子
特集： アジア諸国の金融・資本市場強化策	東南アジア資本市場統合への第一歩となるアセアン・トレーディング・リンクの始動	門前 太作
	金融危機後のスクーク (イスラム債) 市場をリードするマレーシア	新井 サイマ
	確認・強化される上海の国際金融センター化への道筋	関根 栄一
	香港証券取引所に上場した世界初の人民元建て金ETF	新井 竜雄
	急速な発展を遂げた韓国のデリバティブ市場—今後の展望と課題—	林 宏美
	韓国の小規模投資信託整理の動き	野村 亜紀子
金融・証券規制動向	厳格となる金融規制と寛容となる金融政策—危機後のポリシー・ミックスがもたらす新たなリスク—	瀬田 康之
	国際統一基準行にバーゼルIIIの適用を図る金融庁告示の概要	小立 敬
金融機関経営	金融庁検査結果事例にみる住宅ローンビジネスの現状	小島 俊郎
	メルル・エッジを通じて顧客層の多様化を図るバンク・オブ・アメリカ	石井 康之

2012年夏号 (Vol. 16 No. 1)

巻頭言	欧州の金融バブルの処理は道半ば	井上 武
特集： バーゼルIIIを超えて進むグローバル金融規制改革	クロスボーダー金融グループの破綻処理—新たなアプローチ—	瀬田 康之
	欧州委員会による銀行破綻処理の枠組みの提案	小立 敬
	バーゼル委員会によるトレーディング動向の見直し—自己資本規制のさらなる改善に向けた検討—	小立 敬
	英国の金融規制システム改革法—マクロフルーデンスに重点を置いた体制構築—	小立 敬
提言・論文	リバースモーゲージに求められる政府の役割—米国ホーム・エクイティ・コンバージョン・モーゲージ (HECM) 誕生の経緯と意義—	小島 俊郎
	米国の連邦公務員向け確定拠出型年金—1986年改革の経緯と現状—	野村 亜紀子
	米国529プラン拡大の背景と教育資金税制優遇の意義	宮本 佐知子
金融・証券規制動向	ジェンスプリング・ファミリアオフィスの躍進とマルチファミリアオフィス	石井 康之
アジア・中近東マーケット	インドネシアにおける単一株主出資規制と銀行業界への影響	門前 太作
	ベトナムの銀行セクター改革プランと業界再編の可能性	門前 太作
	人民元オフショア取引をめぐる激化する市場間競争	関根 栄一、岩谷 賢伸
	取引所間競争が始まった豪州の株式市場	磯部 昌吾
	回復に向かう湾岸諸国のスクーク市場とイスラム銀行	新井 サイマ

2012年秋号 (Vol. 16 No. 2)

巻頭言	米国における確定拠出年金の普及プロセス再考	井舘 正彦
特集： 年金制度改革 —日・米・欧—中の動向—	確定拠出年金の課題と求められる制度改正	野村 亜紀子
	積立不足の本格対応を迫られる米地方公務員年金	野村 亜紀子
	企業年金への自己資本規制を検討する欧州	井上 武
	中国における年金改革—高齢化社会の到来に備えて—	関 志雄
提言・論文	短期主義問題と資本市場	瀬田 康之
金融・証券規制動向	ペイルインの導入に向けた検討—破綻時に債権の損失吸収を図る新たな措置—	小立 敬
	米国におけるチャプター14新設提案—金融会社向けの新たな破綻処理制度—	瀬田 康之
	LIBOR改革に乗り出す英国	井上 武
コーポレート・ファイナンス	JOBS法の成立と米国IPO市場の今後の動向	岩井 浩一
個人マーケット	ベビーブーマーと証券化が変える米国リバース・モーゲージ市場	小島 俊郎
アジア・マーケット	アセアン域内の金融ビジネスネットワーク構築をうらむマレーシアのCIMBグループ	門前 太作
	韓国取引所 (KRX) のグローバル戦略のゆくえ—今後の展望と課題—	林 宏美

2013年冬号 (Vol. 16 No. 3)

巻頭言	終盤戦に入った米国金融規制改革とその影響	岩井 浩一
特集 新たな金融システムの構築に向けた議論	経済における金融セクターのシェアを巡る論点	瀬田 康之
	米英当局が明らかにした金融機関の破綻処理戦略—シングル・ポイント・オブ・エントリ—アプローチ	小立 敬
	FRBによる外国銀行組織に対する新しい監督フレームワーク	岩井 浩一
	銀行同盟の第一歩、ユーロ圏への単一銀行監督制度の導入	井上 武
提言・論文	バーゼルⅢ国内基準に関する金融庁告示案	小立 敬
	我が国の本格的なリバース・モーゲージの普及に向けて	小島 俊郎
公共ファイナンス	コーポレート・ガバナンス規制の論議を問う動き	瀬田 康之
	成立した特例公債法をめぐる財政的論点	江夏 あかね
アジア・マーケット	「財政の崖」回避をめぐる議論と米国地方債市場	江夏 あかね
	加速する中国における資本取引の自由化—求められる関連改革の同時実施—	関 志雄
	2015年までの中国の金融分野の改革プログラムの公表	関根 栄一
	上海証券取引所の中国資本市場の発展に向けた提言	関根 栄一

2013年春号 (Vol. 16 No. 4)

時流	物価安定実現の条件	中央大学法学部教授 富田 俊基
特別対談	五味廣文 元金融庁長官に聞く 日本経済の構造改革と金融機関に求められる変化	
特集：アジア 金融・証券規制と市場の整備	アジアの金融競争力	瀬田 康之
	成長政策と分配政策から見た中国の金融・資本市場改革	関根 栄一
	中国・深圳前海地区での金融自由化に向けた実験のスタート	関根 栄一
	韓国における資本市場改革の進展と新政権の課題	関 雄太
特集：アジア アセット・マネジメント	アジア強化に向かう欧州の証券取引所	井上 武
	ASEAN投資信託市場の現状と課題	神山 哲也
特集：アジア 個人マーケット	長寿リスク対応を進めるシンガポールの年金制度	野村 亜紀子
	東アジア諸国における個人金融資産の現状	宮本 佐知子
提言・論文	拡大するタイの住宅金融	小島 俊郎
	欧州の金融取引所の導入に向けた進展	小立 敬、井上 武
	欧米におけるバンク・ストラクチャー改革の進展	小立 敬
	米国におけるクラウド・ファンディングの現状と課題	神山 哲也
	カナダで普及が進む教育資金形成制度RESP	宮本 佐知子

2013年夏号 (Vol. 17 No. 1)

時流	「地域」の視点からの社会保障改革を	野村資本市場研究所 顧問 岡本 保
特集：個人の資産形成	制度面から見た英国ISAの拡大と我が国への示唆	神山 哲也、田中 健太郎
	英国ISAビジネスに見る我が国金融機関への示唆	神山 哲也、田中 健太郎
	我が国での金融経済教育推進へ向けた議論と今後の注目点	宮本 佐知子
	確定拠出年金の運用改善に向けた制度改正の動き	野村 亜紀子
	マンション建替え用リバース・モーゲージの提案	小島 俊郎
金融・証券規制と市場の整備	我が国の金融機関の秩序ある処理の枠組み—改正預金保険法で手当てされた新たなスキーム—	小立 敬
	長期投資ファイナンスの促進に向けたグローバルな議論	瀬田 康之
	米国証券取引委員会によるMMF規制改正案	岩井 浩一
	機関投資家によるコーポレート・ガバナンス強化を志向する英国	神山 哲也
財政・地方債	「デンマーク版道州制改革」と日本の地方債市場への示唆	江夏 あかね
アセット・マネジメント	ETF市場の更なる拡大を牽引するアクティブ型ETF	星 隆祐
アジア・マーケット	アセアンの域内金融統合に向けて—公表されたブループリント「アセアン金融統合への道筋」—	林 宏美
	中国の銀行理財商品に対する規制強化・改革の動き	関根 栄一

2013年秋号 (Vol. 17 No. 2)

時流	事業再生新立法が急務	野村証券株式会社顧問 高木 新二郎
特別対談	田中直毅 国際公共政策研究センター理事長に聞く 日中関係、日本の資本市場の課題と展望	
特集：自助努力の資産形成を支える制度の導入・発展	セミナー報告：個人投資家の裾野拡大、投資信託が果たす役割—投信制度改正とNISAへの期待—	野村資本市場研究所
	英国におけるワークプレイスISAの現状	神山 哲也、田中 健太郎
	英国ISAにおける新興成長企業投資の解禁	神山 哲也、田中 健太郎
	オーストラリアのスーパーアニュエーション1.6兆豪ドルの私的年金の示唆—	野村 亜紀子
	我が国に求められる義務教育・高等学校での金融経済教育強化	井瀧 正彦、野村 亜紀子、 神山 哲也
金融・証券規制と市場の整備	リスクマネーの供給促進と投資者保護	瀬田 康之
	米国におけるバーゼルⅢ最終規則とレバレッジ規制に関する新たな提案	小立 敬
	米国における「大き過ぎて潰せない問題」を巡る最近の動きと今後の展開	岩井 浩一
	域外適用をめぐり混乱が続く店頭デリバティブ規制	吉川 浩史
財政・地方債	欧州委員会によるMMF規則案の公表	神山 哲也
	2020年東京オリンピックに向けた東京都の資金調達への道	江夏 あかね
アジア・マーケット	デトロイト市の連邦破産法第9章適用申請と地方債市場への影響	江夏 あかね
	「中国（上海）自由貿易試験区」始動の金融面のインパクト	関根 栄一

2014年冬号 (Vol. 17 No. 3)

時流	新型LLCとパススルー税制	中央大学法科大学院教授 森信 茂樹
特集1：金融リテラシーの向上と 資産形成制度	オーストラリアの「国家金融リテラシー戦略」－鍵を握る学校教育への組み込み－	野村 亜紀子
	英国における公的金融教育機関を巡る議論	田中 健太郎
特集2：リスクマネーの供給と 市場のあり方	普及が進む英国ジュニアISAの現状とわが国への示唆	宮本 佐知子
	広がる合同会社（日本版LLC）の活用と今後の課題	宮本 佐知子
	コミッション・シェアリング・アレンジメント－企業と投資家の望ましい関係構築に向けて－	神山 哲也
金融・証券規制	日本のマイクロキャップ市場	瀬田 康之
	バーゼルⅢ：レバレッジ比率の計測方法の見直し	小立 敬
財政・地方債	ボルカー・ルール最終規則の概要	岩井 浩一
	公共施設等解体撤去用地方債と地域の再生・成長に向けた資金調達	江夏 あかね
金融機関経営	金融危機後に成長が加速する米国マネージド・アカウント業界	星 隆祐、岩井 浩一
	欧州金融機関のウェルスマネジメント事業・資産運用事業を巡る動き	田中 健太郎
個人マーケット	高齢者の住宅取得とリバース・モーゲージ	小島 俊郎
アジア・マーケット	証券市場から見た中国新政権の第18期3中全会	関根 栄一

2014年春号 (Vol. 17 No. 4)

ご挨拶		野村資本市場研究所 取締役社長 岩崎 俊博
時流	IPO後の企業成長と取引所の役割	瀬田 康之
特別対談	吉野直行 慶應義塾大学名誉教授／アジア開発銀行研究所・所長に聞く アジアの金融市場の発展と日本の役割	神山 哲也
特集1：私的年金拡充策	米国の新リタイアメントプランmyRAの導入	星 隆祐
	英国確定拠出型企業年金における自動化の取り組み－加入率の向上と運用の効率化に向けて－	神山 哲也
特集2：銀行規制改革の進展	課税繰延措置を導入した中国の確定拠出型企業年金の展望	関根 栄一、杜 進（翻訳協力）
	自己勘定取引の禁止とリングフェンスを求める欧州委員会の銀行構造改革案	神山 哲也
	SIFI規制におけるレゾルバビリティへの焦点－ペイルイン、GLACとRRP、銀行構造改革の比較－	小立 敬
金融・証券規制	欧州における銀行同盟の進展	井上 武
	米国SECによるBig4系列中国大手監査法人の処分－背景と示唆－	瀬田 康之
債券マーケット	米国レバニュー債の発展と活用への課題	江夏 あかね
	米国を中心に注目を集める社債取引プラットフォーム	吉川 浩史
アセットマネジメント	英国における投信手数料を巡る動向	田中 健太郎
イスラム金融	バーゼルⅢがもたらすスクーク（イスラム債）発行の新たな機会	ラクマン ベディ グンタ
アジア・マーケット	アセアンにおける銀行への外資出資規制と最近の動き	林 宏美
	加速する農林部における土地の流動化－本格化する信託制度の活用－	関 志雄
	中国の企業債務問題の法的処理－信託商品と公司債のケース－	関根 栄一
	金融機関に向けた為替レート・金利・資本移動の自由化－金融政策の有効性の向上にも寄与－	関 志雄

2014年夏号 (Vol. 18 No. 1)

時流	東京を世界のファンド・マネジメント・センターに	岩崎 俊博
金融・証券規制	バーゼルⅢの先へと進むバーゼル委員会の規制改革－バーゼル3.5またはバーゼルⅣの検討－	小立 敬
	米国で注目が集まる高頻度取引（HFT）の功罪を巡る議論	岩井 浩一、関 雄太
財政・地方債	混迷を深める米国GSE改革	小島 俊郎
	第2次金融商品市場指令（Mifid II）の概要とインパクト	神山 哲也
金融機関経営	ドイツの新たな共同発行地方債と今後の展開	江夏 あかね
	変貌する米国銀行業界	瀬田 康之
アセット・マネジメント	米国レップ・アズ・アドバイザー・プログラムの仕組みと特徴	星 隆祐、岩井 浩一
	公的年金持続可能性の鍵を握る成長戦略の成否－平成26年財政検証結果から考える－	野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	アジアで複数の制度整備が進化するファンド・パスポート構想	岡田 功太
	大規模災害の増加と拡大する保険リンク証券－日本での活用可能性－	井上 武
個人マーケット	米国で活用が広がる加速型自社株買い	吉川 浩史
	拡大続く相続資産市場の注目点	宮本 佐知子
イスラム金融	注目されるNISA拡充へ向けた動き	宮本 佐知子
	世界のイスラム金融を牽引する主要6ヶ国：OISMUT	ラクマン ベディ グンタ
アジア・マーケット	中国政府による資本市場育成に向けた新9条意見の公表	関根 栄一
	双方での人民元建て証券投資を促進する上海・香港相互株式投資制度	関根 栄一

2014年秋号 (Vol. 18 No. 2)

時流	プライマリー・バランス 赤字半減目標から逃げてはならない	中央大学法学部教授 富田 俊基
特別対談	増田寛也 日本創成会議・人口減少問題検討分科会座長／東京大学大学院客員教授に聞く 「人口減少・地方消滅危機とこれからの日本」	
特集「増田レポート」に対する金融・資本 市場からのアプローチ	特集にあたって	井馮 正彦
個人金融資産の動きと ライフ・プランニング	本格的に動き出す個人金融資産：相続に着目して	宮本 佐知子
	地域教育資金形成制度－米国529プランの発展に見る州政府発の知恵－	宮本 佐知子
	一極集中・少子高齢化の進む東京都民のライフ・プランニング	野村 亜紀子
地域金融機関の ビジネスモデル改革	人口減少時代の地域銀行に求められる経営課題－地域銀行の再編の背景と論点－	小立 敬
	米国における地銀再編の展開	瀬田 康之
	フランスにみる協同組合金融機関改革－クレディ・アグリコルの事例－	神山 哲也
地域の活性化に資する 金融ソリューション	地方金融機関の連携と保険サービスの提供	井上 武
	ヘルスケアREITの活用による医療・介護施設の供給増大と再編	関 雄太
	増え続ける空き家の有効活用を考える	小島 俊郎
産業関連の地方創生の施策	地域の課題克服に活用されるソーシャル・インパクト・ボンド	神山 哲也
	地域企業の事業承継を円滑化する新たな方策の考察	吉川 浩史
	地方創生の観点からみた企業立地を巡る制度改革の行方	江夏 あかね
	日本の地方経済から見た中国企業の対日直接投資	関根 栄一
	人口減少から財政破綻に至ったデトロイト市に関する一考察	江夏 あかね
	労働力不足に挑む中国－日本への示唆－	関 志雄

2015年冬号 (Vol. 18 No. 3)

時流	日本の年金運用の活性化に向けて	トロント大学ロットマン・スクール・オブ・マネジメント 国際年金マネジメント・センター (ICPM) 名誉ディレクター キース・アムバクシア
特集：地方再生と金融資本市場の活用	人口減少時代に対応する地方債としてのレベニュー債と永久債の可能性	江夏 あかね
	地方に立地する米英の資産運用会社	神山 哲也、岡田 功太、和田 敬二郎
	ドイツにおける大手企業の立地分散と州の産業政策	林 宏美、ラクマン ベディ グンタ
金融・証券規制	トウー・ビッグ・トゥー・フェイルの終焉を図るTLAC-FSBIによる新たなG-SIB規制の概要	小立 敬
金融機関経営	2014年欧銀ストレス・テストの結果と評価	神山 哲也
	非金利収入、非銀行業務を強化する米地銀	瀧田 康之
アセット・マネジメント	英国におけるフィナンシャル・アドバイザー向け支援サービスの実態	田中 健太郎
	私募ファンド運用会社全般を規制する欧州AIFMDの概要と影響	神山 哲也
個人マーケット	米国で拡大する「ロボ・アドバイザー」による個人投資家向け資産運用	和田 敬二郎、岡田 功太
	マイナスに転じたわが国の家計貯蓄率と個人金融資産の今後	宮本 佐知子
中国・アジア・マーケット	個人金融資産動向：2014年からの潮流	宮本 佐知子、荒井 友里恵
	アジアにおけるインフラファイナンスの現状と今後の展望	北野 陽平
	中国によるアジアインフラ投資銀行設立の狙いと今後の展望	関根 栄一

2015年春号 (Vol. 18 No. 4)

時流	金融イノベーションを金融ビジネスから考える	早稲田大学大学院 ファイナンス研究科教授 大村 敬一
特別対談	矢田立郎 神戸国際協力交流センター理事長／前神戸市長に聞く「ツケは先送りしない」の信念で復興・再建に邁進	
	個人型確定拠出年金の加入対象者拡大の意義	野村 亜紀子
	教育資金に見る早期世代間資産移転とリバース・モーゲージ	小島 俊郎
特集：「貯蓄から投資へ」の新たな展開	フランスにおける株式貯蓄プランの現状	神山 哲也、飛岡 尚作
	米国企業におけるストック・プランの活用とわが国企業への示唆	吉川 浩史
金融・証券規制	システム上重要なノンバンク金融機関 (NBNI G-SIFIs) の特定に関する第2次市中協議	小立 敬、岡田 功太
	欧米におけるペイルインの導入状況と論点の整理	小立 敬
財政・地方債	米国金融持株会社の業務範囲規制を巡る議論	瀧田 康之
	人口減少時代の公共施設等の総合管理への財務的アプローチ	江夏 あかね
会計制度	政策保有株式をめぐる議論とIFRS	板津 直孝
アセット・マネジメント	米国MMF最終規則の施行に向けた資産運用会社の動向	岡田 功太
	中国の預金保険条例の公布・施行と今後の課題	関根 栄一
中国・アジア・マーケット	動き出した「一帯一路」構想	関 志雄
	中国版マーシャル・プランの実現に向けて	
	再確認すべきアジア地域ファンド・パスポート構想の意義と成功要因	野村 亜紀子
	海外投資家の注目が高まるインドの債券市場	北野 陽平

2015年夏号 (Vol. 19 No. 1)

時流	基軸通貨ドル体制下における地域通貨の国際化	一橋大学大学院商学研究所・教授 小川 英治
特集：FinTechの可能性	金融の破壊的イノベーションとFinTech	瀧田 康之
	FinTechの中核を占めるマーケットプレース・レンディング	瀧田 康之
	大手英銀の牙城に挑むチャレンジャー・バンクとFinTech	神山 哲也、飛岡 尚作
金融・証券規制	シンガポールにおいて活性化するベンチャー育成に向けた取組み	北野 陽平
	急成長する中国のコンシューマー向けインターネットファイナンス	李 立栄
財政・地方債	英国FICC市場の健全化を図るFEMR報告書の公表	神山 哲也
	個人保有が解禁された物価連動国債	江夏 あかね
金融機関経営	一英米の個人向け物価連動国債との比較からの示唆	
	注目集まる相続資産市場と金融機関の取組み	宮本 佐知子
コーポレート・ファイナンス	米国SMA・ファンドラップの拡大を支えた規制と金融機関経営の変遷	岡田 功太、和田 敬二郎
	米国DC加入者のニーズに応え拡大するフィナンシャル・エンジニアーズ	荒井 友里恵、野村 亜紀子
アセット・マネジメント	ポーランドにおけるリテール・バンキングのイノベーション	神山 哲也、飛岡 尚作
	ゼネラル・エレクトリックの収益性低下と金融事業縮小の判断	吉川 浩史
個人マーケット	成立が待たれる確定拠出年金法改正法案	野村 亜紀子
	親子間のリバース・モーゲージの可能性	小島 俊郎
中国・アジア・マーケット	対内開放と対外開放を目指す中国の金融改革	関 志雄
	一期待される民間と外国資本の参入による競争の促進	
	動き出した中国本土・香港ファンド相互販売制度	関根 栄一、野村 亜紀子

2015年秋号 (Vol. 19 No. 2)

時流	マイナンバー制度は経済活性化の切り札	中央大学法科大学院教授・東京財団 上席研究員 森信 茂樹
特別対談	山上聰 NTTデータ経営研究所グローバル金融ビジネスユニット長に聞く「FinTechと金融の変化」	
	ブロックチェーンと金融取引の革新	瀧田 康之
	インダストリー4.0とドイツの産官学連携クラスター	林 宏美、ラクマン ベディ グンタ
特集：イノベーションと金融	米国の資産運用業界で注目されるロボ・アドバイザー	岡田 功太、幸田 祐
	製造業の競争力強化を図る「中国製造2025」の狙いと今後の課題	李 立栄
特集：高齢社会への取組み	一期待される金融面の支援	
	米国のフィナンシャル・ジェロントロジーと日本への示唆	野村 亜紀子、荒井 友里恵
金融・証券規制	一高齢投資家への包括的アプローチの模索	
	マイナンバー制度：人口減少社会の新たな社会インフラの可能性	宮本 佐知子、吉川 浩史、荒井 友里恵
金融・証券規制	フランスの社会保障財政と社会保障基金 (CADES) の仕組み	江夏 あかね
	一日本の財政健全化への示唆	
中国・アジア・マーケット	金融規制の複合的な影響によるデリバティブ市場の構造変化	吉川 浩史
	デリバティブ市場の強化を図るアジアの取組みと日本の国際金融センター構想への示唆	小立 敬
中国・アジア・マーケット	ブルデンシャル規制に関して対立する米当局と米国資産運用業界	岡田 功太
	欧州資本市場の活性化を図る資本市場同盟のアクション・プラン	神山 哲也
中国・アジア・マーケット	日本のアジア地域ファンド・パスポート (ARFP) への参加表明	野村 亜紀子
	金 (ゴールド) の貨幣化に向けて革新的な仕組みを導入したインド政府	北野 陽平
	習近平指導部の下で初めて公表された中国・国有企業改革の青写真	関根 栄一

2016年冬号 (Vol. 19 No. 3)

時流	住宅金融のイノベーション	立命館大学教授、一般社団法人移住・住みかえ支援機構代表理事 大垣 尚司
特集1：金融IT・イノベーションの進展	ブロックチェーンと法定通貨のデジタル化	瀬田 康之
	グーグル・アセット・マネジメントの可能性 ー資産運用業界に迫るテクノロジー革新の波ー	岡田 功太、幸田 祐
特集2：アジアの資本市場改革	欧州におけるオンラインを活用した新たな投資アドバイスの形態 第13次5ヵ年計画建議で打ち出された2020年の中国金融の将来像	飛岡 尚作 関根 栄一
	IMFの特別引出権 (SDR) への人民元の採用の意味と今後の焦点 ASEANにおける中小企業金融の現状と今後の展望	関根 栄一 北野 陽平
金融・証券規制	最終化された総損失吸収力 (TLAC) の枠組み ーTBTFの終結を図る新たなG-SIB規制の概要ー	小立 敬
	FRBが明らかにした米国版TLACに関する提案	小立 敬
金融機関経営	スイス版TBTF規制への対応を兼ねたクレディ・スイスの新経営戦略	神山 哲也
	金融規制の影響によるドル調達コストの上昇 米国MLPを巡る動向と日本の上場インフラファンド市場への示唆	岡田 功太、吉川 浩史 岡田 功太
アセット・マネジメント	欧州における債券ファンドの拡大と運用環境の悪化 ー市場流動性の低下とファンド規制強化の方向性ー	神山 哲也
個人マーケット	個人金融資産動向：厚みを増す投信流入資金と2016年からの政策潮流 認知機能低下の経済・社会的影響をめぐる議論 ー慶應義塾大学・世界経済フォーラム共同カンファレンス報告ー	宮本 佐知子、荒井 友里恵 野村 亜紀子

2016年春号 (Vol. 19 No. 4)

時流	医療改革の議論の今後	全国健康保険協会 理事 高橋 直人
特別対談	河合正弘 東京大学公共政策大学院特任教授に聞く 「『アジアの世紀』実現への展望」	
	キャッシュレス・ジャパンの実現に向けて	瀬田 康之
特集：テクノロジーの発展と新たな金融手法・モデルの模索	機械学習型人工知能とビッグデータの結合がもたらす金融サービス業の変化	関 雄太、佐藤 広大、 ラクマン ベディ、グンタ
	欧州金融業界に新たな競争をもたらすオープンAPI 米国のオンライン金融サービスモデルに関する一考察 ーシリコンバレーから大手銀行に挑戦するSoFiー	神山 哲也、荻谷 亜紀 宮本 佐知子
金融・証券規制	トレーディング動向の抜本的改定 (FRTB) に関するバーゼル委員会の最終規則の概要	小立 敬
	欧州委員会によるコミッションのアンバンドリング規制	神山 哲也
金融機関経営	欧銀のマイナス金利対応	神山 哲也
	米国でファンドの投資対象となる知的財産権と日本への示唆	吉川 浩史
アセット・マネジメント	米国投信業界で圧倒的な資金流入額を誇るバンガード	岡田 功太、幸田 祐
	マイナス金利下における初回債券発行の意義	佐藤 淳
コーポレートファイナンス	インダストリー4.0への貢献が期待されるドイツ中小企業の資金調達 ー多様化した直接金融型ー	林 宏美
財政・地方債	海外における地方創生に関する財源調達制度と日本への示唆	江夏 あかね
個人マーケット	残高増加が続く米国教育ローン市場 ー金融危機後に見られた新たな動きと内在する問題点ー	宮本 佐知子
中国・アジア	中国の新たな海外展開戦略と銀行・保険会社の動向 ー加速する海外M&Aー	李 立栄
	中国の株価維持政策 (PKO) の発動経過と出口に向けた模索	関根 栄一

2016年夏号 (Vol. 20 No. 1)

時流	地域金融機関はFinTechをチャンスにせよ	神戸大学経済経営研究所教授 神戸 大学社会システムイノベーションセン ター副センター長 家森 信吾
特集1：金融イノベーションと国家戦略	送金・決済のイノベーションに向けた英米の取組み	瀬田 康之
	スマート金融センターを目指してFinTechの振興に積極的に取り組むシンガポール 相次ぐ中国のイノベーション政策と金融面での支援に向けた動き	北野 陽平 関根 栄一
特集2：マイナス金利政策と金融・資本市場	マイナス金利政策の下での個人資金の行方ー個人金融資産動向：2016年第1四半期ー	宮本 佐知子
	マイナス金利の中を生き抜くスイスの地方公共団体の財政運営 マイナス金利下のヘッジ取引の有効性と企業会計の議論	江夏 あかね 坂津 直孝
金融・証券規制	Brexitの金融規制・資本市場・金融機関への影響	神山 哲也
	米国ミレニアル世代顧客化の重要性とロボ・アドバイザー	岡田 功太、幸田 祐
金融機関経営	海外金融機関に見るイノベーションへの取り組み ーゴールドマン・サックスとウェルズ・ファゴを中心ー	佐藤 淳
	モバイルが変える米銀のリテール・ビジネス サービスを差別化の中心に据える英メトロ・バンク	瀬田 康之 荻谷 亜紀
アセット・マネジメント	改正確定拠出年金法の成立ー資産形成制度の新時代到来の可能性ー	野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	米国の上場再生可能エネルギー投資ファンドの動向 ー日本の上場インフラファンド市場への示唆ー	岡田 功太
個人マーケット	近年の相続をめぐる新たな潮流ー相続税統計と相続事情から見出せる変化ー	宮本 佐知子

2016年秋号 (Vol. 20 No. 2)

時流	英国のEU離脱と「ポスト資本主義」の金融サービス	法政大学経済学部教授 渡部 亮
特別対談	数中三十二 立命館大学特別招聘教授に聞く 「現在の世界情勢と日本のグローバルイノベーション」	
	短期金融市場に幅広く影響する米国MMF規制改革	岡田 功太、吉川 浩史
特集1：規制改革とその複合的な影響	個人向け金融商品販売制度改革 (RDR) 以降の英国投資サービス業界における製販融合の動き	荻谷 亜紀
	FinTechの規制と振興ー米国のスタンス	瀬田 康之
特集2：金融イノベーションと規制	近年のサイバー攻撃事例から考え方の転換を迫られる金融分野のサイバーセキュリティ	吉川 浩史、齋藤 芳亮
	データ駆動型社会と中国におけるビッグデータ取引所 金融持株会社の業務範囲としてマーチャント・バンキング等の禁止を提言するFRB	佐藤 淳、宋 良也 小立 敬
金融・証券規制	米国債市場における高頻度取引 (HFT) の台頭と流動性の歪み	岡田 功太
	G-SIBs、G-SIIs、CCPIに係る破綻処理の実行可能性を確保するための政策措置の整備状況	小立 敬
コーポレートファイナンス	TLACとの調和を図るEUのMRELに関する検討	小立 敬
個人マーケット	社債権者補佐人制度の概要と意義	佐藤 淳
	米国の後見制度下にある保金資産運用の枠組みー長期分散投資の追求ー	林 宏美
中国・アジア	問われる中国のインターネット企業の海外上場の在り方 ーVIEスキームの功罪を中心にー	関 志雄
	中国での合併証券会社の新設に向けた動き 官民パートナーシップの推進や資本市場の活用によりインフラ整備の促進が期待される フィリピン	関根 栄一 北野 陽平

2017年冬号 (Vol. 20 No. 3)

時流	始動するiDeCo (イデコ)	野村 亜紀子
特集：グローバル金融規制の課題と軌道修正	自己資本規制上の引当金の取扱いに関するバーゼル委員会の検討と当面の措置	小立 敬
	欧州委員会から提案された第2次資本要求規則 (RRR II) パッケージ - EU版外国銀行規制とバーゼル基準からの緩和措置 -	神山 哲也
	英FCAによる投資銀行業務に係る規制・監督の方向性	神山 哲也
	トランプ新政権下で注目される金融規制改革の方向性 - ドッド=フランク法と金融選択法案 (Financial CHOICE Act) -	岡田 功太、吉川 浩史
	米労働省フィデューシャリー・デューティー規則の見直しを巡る議論 - トランプ新政権による金融規制緩和の期待と現実 -	岡田 功太、杉山 裕一
	SECによる投信及びETF流動性リスク管理規則の最終化	岡田 功太
	キャッシュレス・エコノミーとプリペイド決済	瀬田 康之
金融機関経営	変貌を遂げる米国の個人向け証券ビジネス - 米労働省フィデューシャリー・デューティー規則の影響 -	岡田 功太、杉山 裕一
アセットマネジメント	アクティブ運用の苦境と資産運用業界再編の可能性 - 英ヘンダーソンと米ジャナス合併の事例 -	神山 哲也、岡田 功太
財政・地方債	地方公共団体の新たな資金調達手段となりうるグリーンボンド	江夏 あかね
個人マーケット	中国における資本市場の双方向の開放の試み - 深圳・香港ストックコネクットの始動 -	関根 栄一
	急成長する中国のオンライン・オルタナティブ・ファイナンスと課題	李 立栄
	企業債務の削減に乗り出した中国 - 「デット・エクイティ・スワップ」は切り札となるか -	関 志雄
	民間資金の活用によりインフラ整備を促進するインドネシア	北野 陽平、ラクマン ベディ グンタ

2017年春号 (Vol. 20 No. 4)

時流	インフラ投資の収益率向上のための増加税収還元	アジア開発銀行研究所・所長、慶應義塾大学経済学部名誉教授 吉野 直行 新潟大学経済学部准教授 中東 雅樹
特別対談	特別対談 渡辺博史 国際通貨研究所理事長に聞く「国際秩序の動揺と経済・社会・金融資本市場」	
特集1：英国にみるFinTech振興策のあり方	英国はなぜオープンAPIを促進するのか	瀬田 康之
	FinTech振興を図る英国FCAのレギュラトリー・サンドボックス	荻谷 亜紀
特集2：ビッグデータの活用例	FinTech時代の決済改革 - 英国とインドの取組み	瀬田 康之
	人工知能・ビッグデータを活用した資産運用への期待と課題	佐藤 広大
金融・証券規制	ビッグデータ分析による不正取引検知の分野で急成長するバランティア・テクノロジーズ	齋藤 芳充、吉川 浩史
	「バーゼルIV」の合意延期と国際協調体制における分裂の懸念	小立 敬
	投資銀行機能の分離を求めるホーニグ米連邦預金保険公社副総裁の銀行規制案	吉川 浩史
金融機関経営	グローバルサプライチェーンにおける無形資産への国際課税 - 増加する新興国からの移転価格課税リスク -	板津 直孝
アセットマネジメント	スタンダード・ライフとアバディーンとの合併 - 新たな局面に入った欧州資産運用業界の再編 -	神山 哲也
財政・地方債	米国ETFの生態系を巡る議論	岡田 功太
中国・アジア	ニュージーランドのインフラ投資需要を担う地方共同調達機関 - ニュージーランド地方自治体資金調達機関 (LGFA) -	江夏 あかね
	金融業の更なる開放を目指す中国の新外資政策の公表	関根 栄一

2017年夏号 (Vol. 21 No. 1)

時流	従業員持株会の効用	東京大学社会科学研究所・教授 大滝 秀雄
特集1：FinTechの展望	銀行対FinTech - 競争の構図	瀬田 康之
	ロボ・アドバイザーと相場急変を巡る議論	佐藤 広大
特集2：新たな金融商品・投資家層への注目	存在感が増す米国地方債ETFと今後の課題	江夏 あかね
	インド企業の新たな資金調達手段として発行が拡大するマサラボンド	北野 陽平
	米国金融市場の構造変化の中で存在感を増すシタデル	岡田 功太、杉山 裕一
金融・証券規制	米国でくすぶるToo Big to Failの終結を巡る論争 - グラス=スティーガル法の復活を求める議論とその背景 -	小立 敬
	金融規制改革により重要性が増すデリバティブ清算機関 (CCP) - システムック・リスクの集中とストレステストの導入 -	吉川 浩史、岡田 功太
	欧州で進展するオープン・バンキング - オープンAPIと個人データ保護規制によるリテール金融改革 -	神山 哲也、富永 悠
税・会計制度	サウジアラビアが掲げる経済と資本市場の改革	ラクマン ベディ グンタ
個人マーケット	知的財産権への新たな国際課税の枠組みと日本への示唆	板津 直孝
金融・証券規制	相続税制改正の影響：地域別精査	宮本 佐知子
	中国における産業政策を巡る大論争 - 問われる政府と市場の役割分担 -	関 志雄
	外資系運用会社による中国の私募基金業界への進出の動き	関根 栄一
	アジアのソブリン・ウェルス・ファンドの投資戦略の変化と影響	富永 健司

2017年秋号 (Vol. 21 No. 2)

時流	金融に対するリテラシーと信頼の重要性：「貯蓄から資産形成へ」の達成に向けて	一橋大学大学院商学研究所・教授 三隅 隆司
特集1：金融市場インフラの改革と制度整備	決済インフラ改革 - 混迷する日本、革新する米英	瀬田 康之
	デリバティブ清算機関 (CCP) の再建・破綻処理に関する議論	吉川 浩史
特集2：米国株式市場の新たな展開	米国株式市場のメイカー・テイカー・モデルを巡る議論 - 流動性向上策としてのレポートの功罪 -	岡田 功太、齋藤 芳充
	ニューヨーク証券取引所による米国ETFの流動性向上策	岡田 功太
	米国で活発化する株式投資型クラウドファンディング	齋藤 芳充、吉川 浩史
金融・証券規制	マクロルーデンス政策に関する国際的な動向 - 実行段階に入ったEU、慎重姿勢の米国 -	小立 敬
	ボルカー・ルール簡素化と見直しを巡る議論	岡田 功太
金融イノベーション	法整備の動向から見る仮想通貨の活用とリスク	板津 直孝
財政・地方債	米国地方財政とカジノ・ラスベガスとアトランティック・シティの事例 -	江夏 あかね
アセットマネジメント	アクティブ運用会社の逆境と取り組み	神山 哲也
中国・アジア	中国における国有企業の混合所有制改革 - チャイナユニコムの事例を中心に -	関 志雄
	中国・債券市場への新たな投資ルートの導入 - ボンドコネクットの始動 -	関根 栄一
	シンガポールを中心としたアジアにおけるウェルス・マネジメント業界の現状と今後の展望	北野 陽平

2018年冬号 (Vol. 21 No. 3)

時流	IoT、AIから金融を考える	東京大学大学院情報学環・ユビキタス情報社会基盤研究センター長・教授 越塚 登
特集1：実施段階に進む金融規制	ようやく合意に達したバーゼルⅢの枠組みの最終化 —リスク・アセットの計測方法の見直し—	小立 敬
	バーゼル委員会による信用リスクの標準的手法の見直しの最終化	磯部 昌吾
	MifidⅡアンバンドリング規制のEU域外波及に関する米・欧当局のスタンス	神山 哲也、岡田 功太
	MifidⅡアンバンドリング規制を受けて欧州で台頭するリサーチ・アグリゲーター	神山 哲也、富永 悠
特集2：金融におけるプラットフォームの進化	台頭する金融系プラットフォーム・ビジネス	瀬田 康之
	米国の特許を利用したベンチャー支援プラットフォーム —ベンチャー企業の株式を対価に特許訴訟対策—	竹下 智
	英国の株式投資型クラウドファンディング —拡大の背景にある政府・業者の取り組み—	齋藤 芳充、吉川 浩史
金融機関経営	ECBのフィンテック銀行ライセンスに係る指針案と銀行業務に進出するフィンテック企業	佐藤 広大、富永 悠
税・会計制度	M&Aにおける巨額な「のれん」の本質—のれんと密接な関係にある知的資産—	板津 直孝
財政・地方債	ハリケーンとプエルトリコの財政再建の行方	江夏 あかね
アセットマネジメント	英国リテール投信におけるパフォーマンス手数料を巡る動向	神山 哲也、富永 悠
中国・アジア	加速する中国における金融業の対外開放 —証券業と保険業においても外資による全額出資が可能に—	関 志雄
	中国の第三者決済分野の市場・制度の動向—モバイル決済の普及の実態—	関根 栄一
	多様化する中国の公募ファンド販売チャネルと独立基金販売会社	宋 良也

2018年春号 (Vol. 21 No. 4)

時流	地方分権と地方債管理の両立	立教大学経済学部経済学研究所・特任教授 平嶋 彰英
特集1：少子高齢化の進行と金融	2030年の家計金融資産の姿—年齢階層別・地域別の展望と示唆—	宮本 佐知子
	高齢者の資産管理に関するアンケート調査 —「金融ジェロントロジー」の観点から—	野村 亜紀子、富永 健司、 住田 友男（野村アセットマネジメント）
特集2：金融イノベーションのさらなる展開	モバイル決済のイノベーションとキャッシュレス化の展望	瀬田 康之
	「インターネット金融」をテコにフィンテック大国として浮上する中国 —課題となるリスクへの対応—	関 志雄
金融・証券規制	バーゼル委員会による信用リスクの内部格付手法（IRB）の見直しの最終化	磯部 昌吾
	EUで本格的に始まったペイルイン —実例に照らしたEUの銀行破綻処理の枠組みの整理—	小立 敬
コーポレートファイナンス	英国の投資アドバイスに係る規制改革	神山 哲也
	米国のスタートアップから注目される未公開株式取引プラットフォーム	齋藤 芳充、吉川 浩史
金融機関経営	対面投資アドバイスを深化させる英国セント・ジェームズ・プレイス	富永 悠
アセットマネジメント	英米で拡大する年金ハイアウト	神山 哲也、野村 亜紀子
	豪州のインフラ民営化における2つの工夫 —アセットリサイクルと年金基金による共同インフラ投資—	竹下 智
ESG/SDGs	ESG債市場の概況と今後の課題	江夏 あかね
	欧州におけるサステナブルファイナンスの確立に向けた取組み	江夏 あかね、富永 健司
中国・アジア	中国における日系発行体へのパンダ債（非居住者人民元建て債券）発行の解禁	関根 栄一
	マレーシア株式市場の活性化策の概要と今後の注目点	北野 陽平

2018年夏号 (Vol. 22 No. 1)

時流	2025年にどのようにたどり着くか：財政健全化の今後の進捗について	上智大学経済学部准教授、日本政策投資銀行設備投資研究所客員主任研究員 中里 透
特集：ESGの新たな展開	投資家と企業との対話ガイドラインの策定とCGコードの改訂	西山 賢吾
	機関投資家が注目し始めた気候関連財務情報 —ESG投資拡大に伴い重要性が高まる積極開示—	板津 直孝
	持続可能な社会の実現に向けて注目が集まるソーシャルボンド	江夏 あかね
	ブロックチェーンで広がるESGをテーマとした資金調達 —オーストリアのフェアブントによるグリーン・シュルトシャイン—	江夏 あかね、佐藤 広大
金融・証券規制	金融危機発生から10年間で再拡大する米連邦住宅貸付銀行制度	岡田 功太
	EUにおけるマクロブルーデンス政策 —世界に先駆ける実践的な取組み—	小立 敬
金融機関経営	米モルガン・スタンレーのウェルネス・マネジメント部門の取り組み	岡田 功太、木下 生悟
金融イノベーション	キャッシュレス化と決済改革	瀬田 康之
コーポレートファイナンス	初の国内公募外貨建社債発行の意義	佐藤 淳
	日本企業のM&Aにおけるプライベート・エクイティの台頭と今後の展望	吉川 浩史
個人マーケット	相続制度をめぐる新たな動き —相続税改正2年目の影響と40年ぶりの改正が決まった相続法—	宮本 佐知子
	発足5年目を迎えたNISA —これまでの利用状況と普及へ向けた課題—	宮本 佐知子
中国・アジア	金融業への外資出資比率の緩和と同時に株主管理を強化する中国政府の動き	関根 栄一
	中国におけるハイテク企業を対象とする上場制度改革 —レッドチップ企業による中国預託証券（CDR）の発行が可能に—	関 志雄
	タイの投資信託市場の展望と課題 —持続的な拡大をもたらす3つの要因—	井筒 正彦、佐藤 広大

2018年秋号 (Vol. 22 No. 2)

時流	ライフサイクル投資の考え方とその課題	野村証券金融工学研究センター エグゼクティブディレクター 大庭 昭彦
特集1：2020年代に向けた金融規制の進化	金融規制改革10年の回顧と将来への課題—国際協調と規制のフラグメンテーション—	小立 敬
	パンコ・ボブラーに対するNCWO原則の適用 —銀行破綻処理時の株主・債権者の取扱いに関する原則—	小立 敬
	米財務省によるフィンテック振興に係る規制改革提言	岡田 功太
特集2：フィンテックと財政	財政のデジタル革命	瀬田 康之
	地方公共団体のICOを通じた資金調達に向けた取組み	江夏 あかね、佐藤 広大
金融機関経営	教育資金の一括贈与制度の現状と金融機関による取組み	宮本 佐知子
コーポレートファイナンス	2018年の議決権行使状況と今後の注目点	西山 賢吾
	公共施設等老朽化対策の一助となる地方公会計 —有形固定資産減価償却率を用いた組合せ分析—	江夏 あかね
個人マーケット	大陸欧州の家計による投資行動の現状	神山 哲也
ESG/SDGs	世界的なエネルギー政策の転換と気候関連財務情報開示	板津 直孝
	中国における金融包摂実現の切り札となるフィンテック —アント・フィナンシャルの取り組みを例として—	関 志雄
中国・アジア	中国におけるイノベーション型企業向け上場制度改革	関根 栄一
	中国年金制度における第三の柱の重要性と公募ファンドへの注目	宋 良也
	ASEAN域内における株式投資型クラウドファンディングによる資金調達の現状と展望	北野 陽平、武井 悠輔

2019年冬号 (Vol. 22 No. 3)

時流	ESG投資はどこに向かうのか	高崎経済大学経済学部教授 水口 剛
特集：気候変動リスクと金融	英国の金融規制に取り込まれる気候変動リスク	板津 直孝、片寄 直紀
	TCFDの提言に基づく法定開示の動き ―大手資源会社BHPビリトンの事例を中心に―	板津 直孝
	TCFDによる現状報告レポートの公表	江夏 あかね
金融・証券規制	リスク・プロファイルを踏まえた米銀行規制の再構築 ―テイラード・アプローチのさらなる発展―	小立 敬
	簡素化及び明確化に向けて第一歩を踏み出すボルカー・ルール	岡田 功太
金融機関経営	フリーランスとFIREの台頭が金融業に示唆するもの	瀧田 康之
コーポレートファイナンス	米国の独立系ファイナンシャル・アドバイザーを巡る近年の動向	岡田 功太、下山 貴史
	バッド運用の増大に伴うコモン・オーナーシップを巡る議論	神山 哲也、岡田 功太
金融イノベーション	デジタル・プラットフォームの戦略とデータの価値を巡る議論 ―ビジネスモデルの特徴と金融サービス業への示唆―	伊藤 健(野村證券金融工学研究センター)、佐藤 広大
	金融資産非保有世帯はなぜ減少したのか	宮本 佐知子
個人マーケット	日本の個人投資家とESG投資 ―関心は高まるがさらなる認知度向上への取り組みも必要―	西山 賢吾
ESG/SDGs	ASEAN域内のグリーンボンド市場の動向と今後の注目点	富永 健司、北野 陽平
	中国における「上場会社ガバナンス準則」改訂版の公表 ―ESGファクターや機関投資家の役割を重視―	関根 栄一
中国・アジア	躍進する中国におけるデジタル・エコノミー ―インターネット産業の発展を中心に―	関 志雄
	規制緩和が進む中国の越境証券取引制度と上海・ロンドンストックコネク	関根 栄一
	中国の私募ファンドにおける販売チャネルと受託管理業務の変化	宋 良也、塩島 晋

2019年春号 (Vol. 22 No. 4)

時流	情報銀行(情報信託機能)―検討の経緯と今後の課題―	東京大学大学院法学政治学研究科 教授 穴戸 常寿
特集1：オーストラリアのスーパー アニュエーション	オーストラリアのスーパーアニュエーションが金融市場ならびに経済成長に果たした役割	オーストラリア国立大学クワフォー ド公共政策大学院准教授 沖本 竜義
	急成長する中国のグリーンボンド発行市場の政策・法的枠組み	関根 栄一
特集2：中国のグリーンボンド	中国のグリーンボンド市場	江夏 あかね、関根 栄一、宋 良也
	キャッシュレス決済の本命は？ 金融機関にとって注目される家計資金の新たな動き	瀧田 康之 宮本 佐知子
金融機関経営	顧客の最善利益を意図してビジネス変革を図る米大手証券会社 ―人事・報酬とデジタル戦略を中心に―	岡田 功太、下山 貴史
	英国の投資アドバイス市場改善に向けた政策と民間事業者の対応 ―すべての個人に適切かつ十分な投資サービスが提供される方法の模索―	神山 哲也、磯部 昌吾
アセットマネジメント	フィデリティの信託報酬ゼロ戦略と米国資産運用業界のメガトレンド	岡田 功太、下山 貴史
ESG/SDGs	気候変動リスクを巡るアセットマネージャーの動向	板津 直孝
中国・アジア	中国における民営化なき国有企業改革の行方 ―次善策としての公平かつ競争的市場環境の構築―	関 志雄
	中国政府による株式市場対策の発動―短期的対応と長期的改革の視点から―	関根 栄一
	モバイルアプリを使った株式取引の普及と中国証券業界の変化	宋 良也
	外資系プライベートバンクの存在感が高まりつつあるタイのウェルス・マネジメント業界	北野 陽平、武井 悠輔

2019年夏号 (Vol. 23 No. 1)

時流	今後の公営企業のあり方と水道事業の基盤強化の必要性	東洋大学大学院経営学研究所客員教授・博士(経済学) 石井 晴夫
特集：令和時代の新分野の模索	「農業・食」×「IT」×「金融」が描く未来 ―AgriFood TechとFinTechを融合するスタートアップ―	竹下 智
	デジタルID時代の世界と日本	瀧田 康之
金融・証券規制	米国のIPO活性化及びスタートアップ企業への投資促進に係る政策 ―JOBS法3.0を中心に―	岡田 功太、下山 貴史
コーポレートファイナンス	有価証券報告書による政策保有株式関連の開示拡充の状況 ―「定量的な保有効果」の記載には消極的―	西山 賢吾
金融機関経営	テクノロジーの進化と共に新たな生態系を構築する米国債市場	岡田 功太
財政・地方債	ソーシャルインパクトボンドの発展と今後の課題 ―地方公共団体の財源調達手段多様化の可能性―	江夏 あかね
	地方公共団体によるキャッシュレス決済への挑戦―韓国と日本における取り組み―	佐藤 広大、江夏 あかね
個人マーケット	相続税課税の現状―過去最高となった課税割合と強化された税務調査―	宮本 佐知子
中国・アジア	米中貿易摩擦の拡大化と長期化―顕著になったデカップリング傾向―	関 志雄
	5か年プランを制定した中国CICによる今後の海外投資戦略 ―非伝統的資産への投資比率の拡大―	関根 栄一
	本格化する中国証券会社のウェルス・マネジメントへの転換 ―転換期を迎えつつあるマレーシアの資産運用業界―	宋 良也 北野 陽平、武井 悠輔
	インドネシアにおけるP2Pレンディングの発展と金融包摂	北野 陽平

2019年秋号 (Vol. 23 No. 2)

時流	公的年金の繰下げ受給は長生きリスクを回避するのに効果的か？	慶應義塾大学理工学部・教授 榎々木 規雄
特集：サステナブルファイナンスへの 取り組み	「ESG債市場の持続的発展に関する研究会」及びセミナー報告	江夏 あかね
	企業等のサステナビリティ・パフォーマンスに着目したサステナビリティ・リンク・ローンの発展と注目点	江夏 あかね
	ASEAN域内の機関投資家によるESG投資の取り組み ―マレーシアのKWAPとシンガポールのテマセク―	富永 健司
金融・証券規制	サイバーリスクと金融規制 預金保険制度の可変保険料率に関する論点整理 ―望まれる「小さく生んで大きく育てる」制度設計―	瀧田 康之 小立 敬
金融機関経営	チャールズ・シュワブの経営理念と事業戦略	岡田 功太、下山 貴史
	新たな金融サービスモデルによる米国リテール市場への参入事例 ―苦境に立たされる欧州の大手銀行―欧銀が抱える課題と活路―	宮本 佐知子 磯部 昌吾
金融イノベーション	資産運用におけるオルタナティブ・データ活用の可能性と課題	伊藤 健(野村證券金融工学研究センター)、佐藤 広大(野村総合研究所)、(監修)関 志雄
アセットマネジメント	2019年公的年金財政検証と私的年金拡充策	野村 亜紀子
個人マーケット	投資アドバイスの付加価値と対価のあり方を巡る議論 ―加速する中国における証券業と証券市場の対外開放―	神山 哲也 関 志雄
中国・アジア	上海での新興市場(科创板)の創設と今後の展望 ―イノベーション型企業の資金調達を支援―	関根 栄一
	シンガポールにおけるプライベート・エクイティ市場の発展に向けた近年の取り組み	北野 陽平

2020年冬号 (Vol. 23 No. 3)

時流	金融規制のNext Step	上智大学法科大学院教授 森下 哲朗
特集：地域金融機関の今後	地方公共団体と地方銀行—指定金融機関制度の変遷と今後の展望—	江夏 あかね
	注目される地方銀行によるグリーンボンドの発行	富永 健司
	米国地域金融機関の証券ビジネスを支援するLPLファイナンシャル	下山 貴史、岡田 功太
金融・証券規制	金融包摂を促進する重要な役割を担うフィリピンの地域金融機関	北野 陽平、武井 悠輔
	最終化された米国の大手銀行規制の見直し—リスク・プロフィールに応じたブルーデンス規制の再構築—	小立 敬
金融機関経営	米国で最も便利な銀行とは	瀬田 康之
	チャールズ・シュワブによるTDアメリトレードの買収—米国個人向け金融サービス業界への示唆—	岡田 功太
アセットマネジメント	上場・非上場の垣根を飛び越えるクロスオーバー投資—米国ミューチュアルファンドによるPFI IPO株式投資の実状—	竹下 智
	米国における退職資産拡充策を巡る議論—退職保障強化法案 (SECURE法案) を中心に—	岡田 功太、中村 美江奈
	欧州における投信併合—英国の事例を中心に—	神山 哲也、塩島 晋
	2020年以降の議決権行使助言会社の助言方針改定	西山 賢吾
	気候変動対策で世界のリーダーを目指す「欧州グリーンディール」	江夏 あかね、磯部 昌吾
ESG/SDGs	欧州公的年金基金の気候変動への対応—スウェーデンAP基金、仏FRF、ノルウェーGPFの事例を中心に—	林 宏美
	トランジションボンドの登場とサステナブルファイナンスの新潮流	江夏 あかね
	EUにおける自己資本規制へのESGリスク反映の議論—アクション・プランを示した欧州銀行監督機構—	磯部 昌吾
中国・アジア	中央銀行デジタル通貨の発行を目指す中国—予想されるマクロ面での影響—	関 志雄

2020年春号 (Vol. 23 No. 4)

時流	コロナウイルスのパンデミックの教訓—いま、BCPを見直せば、まだ間に合う国難災害—	関西大学特別任命教授・社会安全研究センター長 河田 惠昭
特集1：新型コロナウイルス感染症対応と 金融市場	新型コロナウイルスの感染拡大で試練を迎えた中国経済	関 志雄
	中国での新型コロナウイルス感染拡大に伴う金融面での危機対応策	関根 栄一
	新型コロナウイルスの感染拡大に揺れ動く欧州金融市場—金融関連の政策対応と経済対策の財源問題—	磯部 昌吾
特集2：金融イノベーションの 更なる進展	ステーブルコインと中央銀行デジタル通貨を巡って	瀬田 康之
	金融サービスを拡大するスーパーアプリのゴジックとクラブ	武井 悠輔、北野 陽平
金融・証券規制	上場株式の売買単位と個人向け証券取引のイノベーション	岡田 功太、片寄 直紀
	銀行規制再論—将来に向けた銀行システムの安定のための論点—	小立 敬
金融機関経営	高齢社会の中での地域金融機関—高齢顧客向けサービスへの示唆—	宮本 佐知子
中国・アジア	中国における投資一任サービスの現状と発展の可能性	宋 良也
	中国における従業員持株制度の拡大	塩島 晋

2020年夏号 (Vol. 24 No. 1)

時流	金融・資本市場とブロックチェーン	京大大学公共政策大学院教授 岩下 直行
特集1：コロナ禍で変容する リテール証券ビジネス	コロナ禍で加速する米国リテール証券業界のデジタル化	岡田 功太
	コロナ禍において活況を呈する欧州リテール証券ビジネス	磯部 昌吾
	コロナ禍を契機に個人投資家のオンライン投資が拡大するASEAN	北野 陽平
特集2：拡大するプライベート・ マーケット投資	コロナ禍で注目を集める米国の株式投資型クラウドファンディング	岡田 功太
	米国株式市場の競争を促すOICマーケット	岡田 功太、片寄 直紀
	スタートアップ投資のフロンティアとなりつつある宇宙関連ビジネス	竹下 智
金融・証券規制	「起業家の宇宙時代」を支える新産業育成の仕掛け—Xプライズ、NASA、ルクセンブルクの事例—	竹下 智
	コロナ禍に対応するマクロブルーデンス政策—アフター・コロナの政策運営を見据えて—	小立 敬
金融機関経営	ゴールドマン・サックス及びモルガン・スタンレーの事業改革—ウェルスマネジメント事業を中心に—	岡田 功太、下山 貴史
	地域金融機関による非資金利益拡大へ向けた動き	宮本 佐知子
金融イノベーション	米国のFedAccount構想とCBDCを巡る動き	瀬田 康之
	中国人民銀行が進める「デジタル人民元」発行計画の概要と展望	関根 栄一
	中国プラットフォームと海外資産運用会社の異業種間提携と展望—ウイスクロナの下でのオンライン型投資顧問業務の試み—	関根 栄一、宋 良也
中国・アジア	中国は「財政赤字の貨幣化」を実施すべきか—支持を得られていないMMTに基づいた政策提案—	関 志雄
	ウェルスマネジメント事業を強化するシンガポールのDBS銀行	北野 陽平、植田 剛将

2020年秋号 (Vol. 24 No. 2)

時流	金融・資本市場とデータサイエンス	一橋大学大学院経営管理研究科 准教授 横内 大介
特集：コロナ禍への政策対応の進展	コロナ禍で過剰債務を抱える英国の中小企業—資本構成の再構築を提言するシティUK—	磯部 昌吾
	米国FRBに求められる金融政策と金融規制の整合性—ポストコロナを見据えて—	岡田 功太
	私募証券投資の更なる活性化を目指す米国の取り組み—自衛力認定投資家の規制緩和を中心に—	岡田 功太
金融・証券規制	米国におけるドル金利指標の改革—ドルLIBORからの移行の進捗と課題—	磯部 昌吾
	LIBOR停止時の既存契約の扱い—法令による一律措置を検討する英国・EU規制当局—	磯部 昌吾
個人マーケット	改正相続法の施行で改めて注目される遺言・相続	宮本 佐知子
	個人金融資産動向：2020年第2四半期	宮本 佐知子
アセットマネジメント	米国州政府による確定拠出型年金プランの自動化制度の挑戦—オレゴン州のオレゴン・セーブズを中心に—	岡田 功太、中村 美江奈
	新たなファンド形態の導入でさらなる発展が期待されるシンガポールの資産運用業界	北野 陽平
金融イノベーション	コロナ禍の下で試される米国MMF規制と短期金融市場の安定性	岡田 功太
	CBDCへの支持が高まる背景	瀬田 康之
中国・アジア	オープンイノベーションの促進の重要性と税制対応	坂津 直孝
	新型コロナウイルス期間における中国での非対面型取引生活様式—遠隔教育、在宅勤務、証券投資向けアプリの利用増—	関根 栄一

2021年冬号 (Vol. 24 No. 3)

時流	バイデン政権の誕生は米中間関係の改善のきっかけになるか —協力的競争関係に向けて—	関 志雄
特集1：中銀デジタル通貨の実現に向けて	「一生ものの口座」としての公金受取口座構想とCBDCへの示唆	瀬田 康之
	「デジタル人民元」の中国国内での初の市民参加型実験の概要 —深圳市・蘇州市に加え、北京冬季五輪での実験も始動—	関根 栄一
特集2：確定拠出型年金と投資アドバイス	求められる確定拠出型年金加入者向け投資アドバイスの解禁 —米国の制度整備からの示唆—	岡田 功太、中村 美江奈、野村 亜紀子
	米国401(k)プランのレコード・キーパーの生き残り戦略 —鍵を握るデジタル化と投資アドバイス提供—	岡田 功太、中村 美江奈
金融・証券規制	SECIによる起業家と投資家を繋ぐ「ファインダー」区分の導入提案	岡田 功太
	LIBORの公表停止に伴うヘッジ取引の有効性	板津 直孝
コーポレート・ファイナンス	変貌を遂げる米国のIPO —SPAC及びダイレクト・リスティング—	神山 哲也、岡田 功太
	米国の私募市場の発展を支える包括的な制度改革	岡田 功太
金融機関経営	アジア最大のプライベートバンクUBS —成功の背景とさらなる成長のポイント—	北野 陽平、植田 剛将
	モルガン・スタンレーによるイートン・パンスの買収	岡田 功太
金融イノベーション	マイナポイントとデジタル・ガバメントのUX	瀬田 康之
個人マーケット	個人金融資産動向：2020年第3四半期	宮本 佐知子、橋口 達
	資産クラス／投資対象としてのアート —富裕層はなぜアートに投資するのか—	竹下 智
中国・アジア	国際金融都市シンガポールの社債市場振興策 —社債発行補助金制度を中心に—	北野 陽平
	注目を集める中国店頭市場「新三板」の改革 —ウェルスマネジメントへの転換を図る華泰証券 —TAMPを活用したデジタル化戦略—	塩島 晋 宋 良也

2021年春号 (Vol. 24 No. 4)

時流	発足から70年—投資信託の現状と課題	元 日本証券経済研究所 特任リサーチフェロー 杉田 浩治
特集：巨大IT企業への金融規制	巨大IT企業の市場支配力を巡る議論と金融分野の競争政策	瀬田 康之
	アント・グループの上場延期とその背景 —中国の金融系プラットフォームへの規制強化を巡る議論—	関根 栄一、宋 良也
金融・証券規制	COVID-19ショックとノンバンク金融仲介（NBF1）の発展 —金融システムの安定における市場流動性の課題—	小立 敬
	英国における成長資本供給の拡大策 —IPO市場の活性化やDCスキームの活用をめぐる議論—	磯部 昌吾、中村 美江奈
コーポレート・ファイナンス	LIBOR公表停止の確定とタフ・レガシー契約への対応策の検討	磯部 昌吾
	上場ファンドを通じた非上場企業への資金供給—米国BDCと英国VCTの事例—	神山 哲也
個人マーケット	米国におけるギグワーカーへの株式報酬プラン容認に係る規制改革案	岡田 功太
	国際的なウェルス・マネジメントのハブとしてファミリーオフィスの誘致を強化するシンガポール	北野 陽平、植田 剛将
アセットマネジメント	2020年コロナ禍の下での個人の金融行動—個人金融資産動向：2020年第4四半期—	宮本 佐知子
	米国におけるファンドのデリバティブ取引に関する規制改革	岡田 功太
金融イノベーション	米国におけるファンド資産の公正価値評価に関する規制改革	岡田 功太
	米国のファンド・オブ・ファンズの運用効率の向上を促す規制改革	岡田 功太
金融イノベーション	シンガポールで拡大するセキュリティトークン市場	北野 陽平

2021年夏号 (Vol. 25 No. 1)

時流	特別定額給付金と家計のポートフォリオ	京都大学経済研究所教授 宇南山 卓
特集1：株式市場の構造的変革	GameStop株を巡る騒動が提起した米国株式市場の課題	瀬田 康之
	グローバルに拡大するSPACを通じた上場誘致競争	神山 哲也、岡田 功太、磯部 昌吾
特集2：中国で台頭する金融プラットフォーム	中国におけるプラットフォーム業界の独占的行動に対する規制強化 —アリババへの取締りを中心に—	関 志雄
コーポレート・ファイナンス	初の中国FinTechプラットフォームとして上場を果たした陸金所	宋 良也
	新型コロナウイルス感染症と社債発行の拡大	富永 健司
個人マーケット	上場株式等の相続税評価：英国・米国との比較 —株価下落時の措置とISA/IRA資産の相続を中心に—	宮本 佐知子、橋口 達
	個人金融資産動向：2021年第1四半期 —新型コロナウイルス禍の下で流動性預金と投資信託への資金流入継続—	宮本 佐知子
アセットマネジメント	米国DCの「キャッシュ・アウト・リーケージ」解消策と日本の自動移換問題への示唆	岡田 功太、中村 美江奈、野村 亜紀子
	拡大する米国の社債ETF市場	岡田 功太
金融機関経営	香港におけるウェルス・マネジメント業界の発展促進策 —ファミリーオフィスの誘致強化—	北野 陽平、植田 剛将
税・会計制度	LIBORを参照する金融商品の法人税法上の取扱い —金利指標の置換に伴うヘッジ取引について—	板津 直孝
	事業報告等と有価証券報告書の一体開示 —大きな効果が期待される統合的な情報開示—	板津 直孝
金融イノベーション	タイ資本市場における公的部門主導のプロクテクション活用 —政府貯蓄債券の販売や規制の整備を中心に—	北野 陽平
	新展開を迎える中国のビッグデータ取引をめぐる動向	宋 良也
中国・アジア	金融・資本市場から見た中国の第14次5ヵ年計画 —直接金融の比率向上に向けて—	関根 栄一

2021年秋号 (Vol. 25 No. 2)

時流	コロナ禍における金融サービス提供形態の選択 米英における国家戦略としての金融経済教育	中央大学商学部 教授 藤木 裕 加藤 貴大、橋口 達
特集：個人投資家の裾野の更なる拡大に向けて	若年層の顧客化を図るフィデリティのYouth Account	橋口 達
	事業法人による顧客ロイヤリティ向上策と投資家の裾野拡大 —米携帯電話会社とロボ・アドバイザーの提携事例—	橋口 達
	新型コロナ禍の下で改めて注目が集まるジュニアNISA COVID-19を受けたパーゼル委員会によるパーゼルⅢの検証	宮本 佐知子 小立 敬
金融・証券規制	米国株式市場におけるホールセラーの存在意義 高齢者を含む要配慮顧客への対応を図る英国	瀬田 康之 植田 剛特、磯部 昌吾
	金融機関経営	リテール金融の多角化を目指す招商銀行 —「ビッグ・ウェルスマネジメント」戦略構想を中心に—
コーポレート・ファイナンス	欧州の成長企業支援策とベンチャーデット —欧州投資銀行の取り組みを中心に—	加藤 貴大、神山 哲也
個人マーケット	流動性預金と投資信託への資金純流入が5四半期連続 —個人金融資産動向：2021年第2四半期—	宮本 佐知子
アセットマネジメント	米国のオルタナティブ・ファンド事業の新潮流	岡田 功太
金融イノベーション	データローカライゼーション規制とデジタル経済の分断 —強化される越境データの流通制限—	坂津 直孝
	中国・アジア	中国における民営企業への規制強化 —アントグループとディディの事例を中心に— ポストコロナを見据えたタイ資本市場の強化に向けた取り組み

2022年冬号 (Vol. 25 No. 3)

時流	コロナ禍後のアジア金融資本市場の方向性	獨協大学経済学部 教授 木原 隆司	
特集1：進展する株式市場の構造改革	市場参加者及び取引量の増加を促す米国の株式市場間競争 中国本土で3番目に設立された北京証券取引所の役割と狙い —店頭市場からの移行と新たな上場市場としての模索—	岡田 功太、 草田 裕紀 (Instinet, LLC) 関根 栄一	
	特集2：中銀デジタル通貨の可能性 世界初のCBDCはなぜ消えたのか？	瀬田 康之	
金融・証券規制	英国政府が求める「投資ビッグバン」 —確定拠出型年金と長期資産ファンドを通じた成長資本供給— 米国の外国企業説明責任法と中国におけるデータ統制 —求められる国際的に自由なデータ流通の確保—	磯部 昌吾、中村 美江奈 坂津 直孝	
	金融機関経営	パーゼルⅢ最終化に係る自己資本比率告示案の概要 —信用リスクの標準的手法を中心に— エデルマン・ファイナンシャル・エンジンの経営戦略 —米国で最も高い評価を受けるIFA会社—	小立 敬 岡田 功太、植田 剛特
個人マーケット	金融事業者のハイブリッド勤務に係るリスク管理 —英国FICC市場における対応の枠組み— 米英におけるデジタルコンテンツを通じた金融経済教育の普及策	橋口 達、磯部 昌吾 加藤 貴大、橋口 達	
	アセットマネジメント	顧客との関係作りの鍵となるNISA—予定される制度変更と変わる市場環境— 流動性預金と投資信託への資金純流入が6四半期連続 —個人金融資産動向：2021年第3四半期—	宮本 佐知子 宮本 佐知子
中国・アジア	アセットマネジメント	米国401(k)プランのサービス・プロバイダーとして台頭するベストウエル 中国における年金「第三の柱」改革—商品制から口座制への移行— グレーターベイエリアにおける越境理財コネク트의始動 —広東省-香港、マカオ間の適格投資商品の相互販売の試み—	岡田 功太、中村 美江奈 宋 良也 関根 栄一
	中国・アジア	不動産業界の過剰債務問題への中国当局の本格的介入の行方 —中国恒大集団の流動性問題は長期化も— ユニコーン企業の上場によりさらなる発展が期待されるASEAN株式市場	関根 栄一 北野 陽平

2022年春号 (Vol. 25 No. 4)

時流	財政政策と地域経済：論点整理	西南学院大学経済学部 教授 近藤 春生
特集：米国にみる市場インフラ改革	米国OTCマーケットの活性化に向けた制度改革 —「日本版OTCマーケット」創設への示唆— サービスの付加価値向上を図る米国清算・決済機関DTCC	岡田 功太、加藤 貴大 岡田 功太、関田 智也
	金融・証券規制	欧州におけるペイルインの実効性を確保するオペレーションの検討 —英国BOEのガイダンスを中心に—
金融機関経営	モルガン・スタンレーの職域事業強化を通じた未来の富裕層顧客獲得戦略	岡田 功太、橋口 達
個人マーケット	初めて2,000兆円台に達した個人金融資産—個人金融資産動向：2021年第4四半期—	宮本 佐知子
金融イノベーション	ステーブルコインは本質的に悪貨なのか？	瀬田 康之
中国・アジア	中国本土における公募型インフラREIT市場の誕生—制度設計の概要と課題—	関根 栄一、宋 良也

2022年夏号 (Vol. 26 No. 1)

時流	国際環境の著しい変化とわが国財政の健全化	野村資本市場研究所 客員研究員 冨田 俊基
特集：職域ビジネスの可能性	JPモルガンによるグローバル・シェアーズの買収 ー職域事業を通じたウェルネス・マネジメント強化策ー	岡田 功太、船津 太佑
	401(k)プラン向けソリューション・プロバイダーとして進化する 米国ロボ・アドバイザー	橋口 達、岡田 功太
	米国の中小企業向け401(k)プランで台頭するガイドライン社	中村 美江奈、岡田 功太
	米国の株式報酬プランを通じた格差是正・収益化への挑戦	橋口 達
金融・証券規制	転換点を迎える米国プライベート・ファンド規制 ー業界慣行の是正を図るSECの規制案ー	関田 智也
	中露金融協力の現状と今後の人民元国際化への影響	関根 栄一
	間接金融から直接金融への転換を目指す中国 ー成功のカギとなる上場企業の質向上ー	関 志雄
	パーゼル皿最終化に係る自己資本比率告示のポイント ー信用リスクの標準的手法を中心にー	小立 敬
金融機関経営	欧州金融市場の国際的なプレゼンス低下の実態ー広がる米国との格差ー	磯部 昌吾
金融イノベーション	DeFiが試す新しい金融	瀬田 康之
個人マーケット	お小遣い管理アプリを通じた金融経済教育の推進 ー米フィンテック企業グリーンライトの取り組みー	加藤 貴大、神山 哲也
	中国における投資一任サービス本格導入の試み ー公募ファンド投資顧問業務テストの実施状況ー	宋 良也
アセットマネジメント	中国における個人投資家向け仕組債市場の現状	王 月
	投資信託への投資を拡大するインドの個人投資家	北野 陽平、橋口 達
	拡大するインドのプライベート・エクイティ市場 ー制度整備とスタートアップ企業支援策を中心にー	北野 陽平
財政・地方債	拡大を続ける中国資産証券化市場	王 月
	フェルトリコの債務再編手続き完了と財政破綻からの実質的脱却 ー3つの特殊事情と財政の持続可能性ー	江夏 あかね

2022年秋号 (Vol. 26 No. 2)

時流	金融機関経営とイノベーションのジレンマ	一橋大学大学院経営管理研究科 教授 野間 幹晴
特集：暗号資産革命の進展	伝統的金融とクリプトの接近と融合	瀬田 康之
	米国における暗号資産ビジネスの進展と規制枠組み策定に向けた動き	橋口 達
	拡大するデジタル人民元の国内実験地域と国際決済に向けた展望	関根 栄一
金融・証券規制	ユーラシア大陸における多国間の枠組みの下での中国の金融協力動向	関根 栄一
	シンガポールにおける金融人材の育成・開発の強化	北野 陽平
金融機関経営	保険会社の経済価値ベースのソルベンシー規制に関する検討 ー金融庁による基本的な内容の暫定決定を踏まえてー	小立 敬
個人マーケット	米国のスタートアップ・エコシステムを促進するカルタ社	岡田 功太、船津 太佑
	米国バンガードのゴールベース資産管理サービス ー資産管理・年金資産取崩し・信託機能の一体的な提供ー	岡田 功太、船津 太佑
アセットマネジメント	英国で誕生するISAミリオネア	中村 美江奈
	英国の制限投資家制度ー個人による高リスク資産投資の選択肢の多様化ー	磯部 昌吾
	特異な成長を遂げる北欧の機関投資家 ーノルウェー政府年金基金グローバルとEQI ABー	磯部 昌吾、関田 智也
証券取引所	中国における新たな私的年金制度の導入と展望 ー「口座型」個人年金制度と鍵となる税制優遇措置ー	関根 栄一、宋 良也
	代替取引システム (ATS) 規制改革を通じた米国債市場間競争の促進	岡田 功太
	非伝統的ビジネスを推進するICE及びナスダック	岡田 功太

2023年冬号 (Vol. 26 No. 3)

時流	ファイナンシャルプランナーからみた日本の資産形成	株式会社ウェルズベント 代表取締役 横田 健一
特集：金融商品の新たなフロンティア	投資対象としての音楽著作権 ーストリーミングがもたらす金融商品としての魅力ー	竹下 智
	米国ETF市場の競争環境と次のフロンティア ーアクティブ型ETFとダイレクト・インデックスー	関田 智也
	米国におけるインデックス・プロバイダーへの投資顧問規制の適用を巡る議論	岡田 功太
金融・証券規制	ブレグジット後のロンドン国際金融センター ー金融業のEU移転と英国債急落の影響ー	磯部 昌吾
	EUの債券の取引情報インフラ「単一統合テーブル」 ー透明性向上による市場活性化の模索ー	磯部 昌吾、門倉 朋美
金融機関経営	オルタナティブ投資の民主化を牽引するアイキャピタル	岡田 功太、橋口 達
アセットマネジメント	多様な投資戦略を採用する米国ファミリー・オフィス ーオルタナティブ投資及びインパクト投資の活性化ー	岡田 功太、船津 太佑
金融イノベーション	銀行と決済のアンバンドリングー担い手はノンバンクカリテールCBDCかー	瀬田 康之

2023年春号 (Vol. 26 No. 4)

時流	暗号通貨の規制・監督とCBDCに関する一考察—『暗号通貨の未来と国家』を読んで—	株式会社東京金融取引所 代表取締役社長 木下 信行
特集：家計の資産形成促進の進展	米国の退職資産形成の促進を図るSECURE法2.0—日本の確定拠出年金制度への示唆—	岡田 功太、中村 美江奈
	英国における初心者投資家へのアドバイス提供の施策—規制緩和を提案する英国FCA—	橋口 達、磯部 昌吾
	多様な金融事業者が投資支援サービスを提供する英国ISA市場—ISA専用投資一任サービスを始めたバンガード—	中村 美江奈
金融機関経営	シンガポールにおける金融経済教育の拡充策—MoneySenseを基軸とした官民一体の取り組み—	門倉 朋美、橋口 達
コーポレートファイナンス	米国SVBの破綻と銀行システムの不安定化—背景の分析と初期的な論点整理—	小立 敬
アセットマネジメント	多様なステークホルダーへの分配という観点から見た日本企業—自動車セクターを中心に—	神山 哲也、調査協力：小林 正憲 (野村証券名古屋コーポレート・ ファイナンス部)
金融イノベーション	米国における財団の投資戦略及び助成活動	岡田 功太、船津 太佑
	デジタルユーロ導入への歩みを進めるEU	瀬田 康之
中国・アジア	国際金融都市シンガポールと香港における暗号通貨の規制整備	北野 陽平、王 月
	メタバースにおける金融サービスの可能性	王 月
	中国共産党第20回党大会の政治報告から見る金融・資本市場の改革・開放の方向性	関根 栄一
	米中上場摩擦の激化回避と中国企業の海外上場を巡る動き	関根 栄一

2023年夏号 (Vol. 27 No. 1)

時流	日本企業のリーダーシップ開発の現状と市場との対話—幹部育成担当者への調査から—	早稲田大学ビジネススクール 教授 池上 重輔
特集1：金融システムへの不安再燃	米国SVBの破綻要因の分析と預金保険制度改革の検討—米国当局による反省と今後の課題に学ぶ—	小立 敬、橋口 達
	クレディスイス救済買収の示唆—金融規制・監督及びビジネスの観点から—	関田 智也
	中国共産党第20回党大会後の金融管理監督体制改革—党中央による金融分野への指導を強化—	関根 栄一
特集2：中国規制改革の展開	2022年に急増した人民元建て貿易決済金額—人民元国際化の進展状況—	関根 栄一
	中国株式市場での発行登録制度改革の全面展開—政府による株式発行審査制度からの転換—	関根 栄一
	常態化する米中対立で進むデカップリング—懸念される日本企業への影響—	関 志雄
個人マーケット	中国における公募基金管理人制度の確立—証券会社による公募基金管理業への進出促進策—	宋 良也
	アジアにおけるファミリーオフィス・ハブとしての地位向上を目指すシンガポールと香港	北野 陽平、王 月
アセットマネジメント	サステナブルな社会の実現を目指す米国ドナー・アドバイズド・ファンド	岡田 功太、船津 太佑
	米国における大学の資産運用戦略にみるアセットオーナーの運用高度化の先進事例	岡田 功太、船津 太佑
	米国における公益法人の資産運用戦略—美術館・博物館等による文化・アート振興—	岡田 功太、船津 太佑

2023年秋号 (Vol. 27 No. 2)

時流	ウーマノミクスが日本のマクロ経済と財政問題に与えたインパクト	一橋大学経済研究所 所長 祝迫 得夫
特集：資本市場とAI	欧州の証券監督当局が注視する証券市場におけるAIリスク—ESMAによる調査分析結果と今後のリスク対応の論点—	江夏 あかね
	予測データ分析やAIの利活用に関する規制強化を図る米国SEC規則案—金融事業者と投資家間の利益相反への対応—	橋口 達
金融・証券規制	米国における大手銀行の規制強化案—バーゼルⅢ最終化の適用と大手地銀の破綻への対応—	小立 敬
金融機関経営	英国・EUにおけるリサーチ・アンバンドリング規制の見直し	神山 哲也、関田 智也
コーポレートファイナンス	金利上昇局面での米銀保有債券の情報開示—過去の金融危機での対応と未実現損失の対処—	板津 直孝
	個人投資家のニーズを踏まえて進展する種類株式の多様化—社債型種類株式の発行とその意義—	橋口 達
アセットマネジメント	自社株買い規制を強化する米国の動向—開示要件の拡大と自社株買い課税—	板津 直孝
	職域退職プラン未提供企業の従業員向け普及促進策—米国州政府スポンサー制度の進展—	岡田 功太、中村 美江奈
金融イノベーション	資産運用業の発展に貢献するアジアのアセットオーナー—シンガポールGICとマレーシア従業員積立基金の事例—	北野 陽平
	AgeTech：エイジテック（高齢者×テクノロジー）—日本の最も深刻な社会課題を「産官学+高」で戦略資産に変える—	竹下 智
財政・地方債	英国バーミンガム市による財政危機通知と財政再生計画	江夏 あかね

2024年冬号 (Vol. 27 No. 3)

時流	家計の証券投資は新たなステージへ	金融エコノミスト/西日本フィナンシャルホールディングス 取締役 宮本 佐知子
特集1：求められる高齢投資家対応	高齢者の資産管理と持続的代理権—長寿化時代に求められる支援の拡充—	野村 亜紀子
	意思決定支援を受けた自己決定（SDM）の概念—高齢者支援における追加的な選択肢としての注目—	林 宏美
	米国における高齢者支援の新たな選択肢「SDM」と金融リテラシーの拡充	門倉 朋美、林 宏美
特集2：アセットオーナー改革への示唆	ビル&メリンダ・ゲイツ財団の資産運用戦略及び助成活動—日本に求められるアセットオーナー改革への示唆—	岡田 功太、船津 太佑
	ノルウェー政府年金基金グローバルによるアクティブ運用と開示を巡る取り組み	関田 智也
特集3：中銀デジタル通貨（CBDC）の進展	デジタルユーロ導入に向けたEUの動向	関田 智也
	中央銀行デジタル通貨で先行するアジア主要国の取り組み—シンガポール、タイ、インドの事例—	北野 陽平
金融・証券規制	2023年の銀行混乱に係るバーゼル委員会・FSB報告書—銀行監督・規制、破綻処理の枠組みの新たな課題—	小立 敬
	銀行勘定の金利リスク（IRRBB）に関するバーゼル委員会の提案—金利ショックに関連する見直し—	小立 敬
個人マーケット	中国株式市場における株価維持政策の動向—5年ぶりの市場介入の背景と評価—	関根 栄一
	中国における社債市場の改革—管理監督の一元化と発行登録制の深化—	宋 良也
アセットマネジメント	米国の家計が教育資金を「貯める・増やす」ことを支援する税制優遇制度529プラン	岡田 功太、橋口 達、船津 太佑
	英国のISA改革案—投資家の利便性向上と金融事業者の競争促進—	関田 智也
金融イノベーション	米国401(k)プランで普及するCIT型のターゲット・デット・ファンド	岡田 功太、中村 美江奈
	米国SECによる公募ファンド開示規制の改革	橋口 達
税・会計制度	スイスの地方公共団体によるデジタル地方債の発行と日本への示唆	江夏 あかね
	米国上場企業の財務報告の修正と役員報酬の返還—クローバック制度の導入を義務付けるSEC—	板津 直孝
	無形資産ファイナンスを推進するシンガポール—無形資産開示フレームワークの公表—	板津 直孝

2024年春号 (Vol. 27 No. 4)

時流	日本経済の長期停滞と「新しい資本主義」	日本証券経済研究所 名誉研究員 佐賀 卓雄
特集1: 暗号資産を巡る政策の進展	米国SECによるビットコイン現物ETFの承認 —証券市場を介した暗号通貨投資への途—	橋口 達
	EU暗号資産市場規則 (MiCA) の概要と今後の展望 —規制明確化による金融事業者参入の可能性—	橋口 達
	シンガポールで活発化する金融資産のトークン化 —官民連携による資産トークン化プロジェクトを中心に—	北野 陽平
	銀行のブルーデンス規制における暗号資産の取扱い —現行のバーゼル基準と追加的な提案—	小立 敬
	暗号資産の発行及び保有に係る開示規制 —金融商品取引法及び資金決済法に基づく開示—	板津 直孝
特集2: アセットオーナー改革の論点	アセットオーナーの行動原則に関する論点	野村 亜紀子
金融・証券規制	米カルバースの新興運用会社促進プログラム (EMP)	岡田 功太、中村 美江奈
	デジタル時代の新たな預金者保護—銀行の長期債と預金者優先—	小立 敬
個人マーケット	アスリートのファイナンシャル・ウェルネス向上に取り組む米モルガン・スタンレー	岡田 功太、船津 太佑
	英国の投資アドバイス・ギャップ解消に向けた試行錯誤 —サービスの低コスト化と担い手確保の両立に向けた模索—	関田 智也
中国・アジア	英国の従業員所有信託—事業承継策としての可能性—	中村 美江奈
	5年ぶりに開催された中国・中央金融工作会議の概要と金融リスクの発生防止・解消に向けた動き	関根 栄一
	新興国向け貿易等で2023年も増加を続ける中国・人民元の越境決済と今後の展望	関根 栄一
	中国本土投資家の日本株投資ブームと背後にある二国間ETFコネクティビティ	関根 栄一、宋 良也

2024年夏号 (Vol. 28 No. 1)

時流	時には昔の話を—日本銀行の多角的レビューに寄せて—	野村資本市場研究所 研究理事 吉岡 伸泰
特集1: 年金運用の新潮流	2024年度に本格化する確定拠出年金制度改革の議論	野村 亜紀子
	米カルスターズの運用戦略—運用機能の内製化と外部知見の活用—	岡田 功太、中村 美江奈
特集2: スタートアップ育成と 資本市場	中国における「口座型」個人年金制度の現状と課題	宋 良也
	米国の大学発スタートアップを巡るエコシステム スタートアップのハブとして存在感を高めるシンガポール —政府・金融規制当局と大学のスタートアップ支援策—	富永 健司 北野 陽平
金融・証券規制	FDICが整理する米国G-SIBの秩序ある破綻処理の枠組み —シングル・ポイント・オブ・エントリー (SPOE) と関連措置—	小立 敬
個人マーケット	クレディ・スイス危機を受けたスイス政府・当局の対応 —スイス大手銀行を対象とするIBIFレジームの強化—	小立 敬
アセットマネジメント	フィンフルエンサーを巡る議論—SNS上の金融関連情報の機会とリスク—	門倉 朋美、神山 哲也
	拡大する米国のプライベート・デット・ファンド市場 —銀行融資の代替と資産運用業の新展開—	岡田 功太、橋口 達
財政・地方債	中国における公募基金の手数料改革	宋 良也
	人口減少と地方財政運営の論点 —日本における人口減少開始以降の地方財政分析を踏まえて—	江夏 あかね
中国・アジア	中国資本市場の「質」を重視した改革方針の公表 —10年ぶり3回目となる國務院9条意見の概要—	関根 栄一
	中国不動産市場の現状と金融面の施策 海外投資家の注目を集めるインド資本市場—投資促進策と国際金融特区の創設—	塩島 晋 北野 陽平

2024年秋号 (Vol. 28 No. 2)

時流	英国におけるEBPMの取り組み—金融経済教育を題材に—	元 財務総合政策研究所 研究員 大川 隼人
特別寄稿	日本銀行による国債買入れの減額と国債管理政策上の対応課題	野村資本市場研究所 研究理事 齋藤 通雄
特集1: 職域ビジネスの新展開	成熟期に向かう米国職域DCプランのイノベーション —資産取り崩しの不安をいかに解消するか—	野村 亜紀子
	人的資本拡充と職場つみたてNISAの可能性 —従業員1万人アンケートに見る現状と課題—	野村 亜紀子
特集2: 新展開を目指す中国資本市場	英ワークプレイスISAを巡る最新動向 —職場でのファイナンシャル・ウェルネス支援策—	中村 美江奈
	経済分野で更なる改革の推進を目指す中国共産党の指針公表 —3中全会での11年ぶりとなる改革プランの決定—	関根 栄一
	中国での「新たな質の生産力」の発展に向けた資本市場の機能活用を巡る議論 15年ぶりに改正された「上海市国際金融センター建設推進条例」の概要と展望	関根 栄一 関根 栄一
特集3: 芸術と金融	新たな展開を迎える中国の公募型インフラREIT—試験運用から恒常的な発行へ—	宋 良也
金融・証券規制	日本の工芸「KOGEI」を世界に—発見される日本から売り込む日本へ—	竹下 智
	EUにおける銀行規制改革パッケージ (RRR III / CRD VI) の概要 —バーゼルIII最終化、ESGリスク、第三国支店を含む—	小立 敬
金融機関経営	銀行勘定の金利リスク (IRRBB) における金利ショックの改定 —バーゼル委員会による定期的なレビュー—	小立 敬
個人マーケット	世界最大の資産運用会社ブラックロックの経営戦略	岡田 功太
	変貌する米国格付会社のビジネスモデル —市場から評価されるデータ事業の強化—	橋口 達、坂上 聖奈
アセットマネジメント	ウェルネス・マネジメント業界の質の向上を図るシンガポール —マネー・ローンダリング対策の強化を中心に—	北野 陽平
	2024年公的年金財政検証の注目点	野村 亜紀子
財政・地方債	欧州最大のファンド・センターとして君臨するルクセンブルクの取り組み	関田 智也
金融イノベーション	中国における地方債務問題	塩島 晋
	JPモルガンのテーマ型投資システム「IndexGPT」 —生成AIを活用した金融サービス—	坂上 聖奈
税・会計制度	税務情報の国別一般開示を要請する欧米の動向 —機密性の高い法人所得税関連の投資家等への開示—	板津 直孝
	自社株買いへの物品税に関する米国の新たな規則案 —米国子会社を有する日本の上場企業への影響—	板津 直孝

2025年冬号 (Vol. 28 No. 3)

時流	就職氷河期世代がこれから直面する問題	東京大学社会科学研究所 教授 近藤 純子
特別寄稿	日本国債を巡る制度の変遷とそのインプリケーション —市場機能の発展と今後—	野村資本市場研究所 研究理事 齋藤 通雄
特集1: ウェルス・マネジメントの方向性	ウェルス・マネジメント業界のインフラを目指すエンベストネット	橋口 達
	米国クリエイティブ・プランニングにおけるウェルス・マネジメントと 本業支援とのシナジー創出戦略	佐々木 遼太
特集2: アセットオーナーの運用高度化	日本のアセットオーナー・プリンシプルとオーストラリアの年金最大手AustralianSuper	野村 亜紀子、中村 美江奈
	米国OCIOによるアセットオーナーの運用支援	岡田 功太、佐々木 遼太
特集3: 欧州の市場機能強化に向けた 取り組み	大幅に改正された英国市場規則UKLRの導入 —国際金融センターとしての市場活性化策—	林 宏美
	英国「マンションハウス協定」の概要と進捗 —個人投資家の非上場株式投資拡大に向けた取り組み—	関田 智也
	証券決済期間T+1導入に向け動き出したEU	関田 智也
金融・証券規制	2023年の銀行混乱に関するバーゼル委員会・FSBのフォローアップ —ソーシャル・メディアとテクノロジーの預金取付けへの影響—	小立 敬
	バーゼルⅢ適格資本のAT1を廃止するオーストラリア —クレディ・スイスのAT1債の混乱を受けた対応—	小立 敬
金融機関経営	投資家心理の改善を試みる中国の株式市場対策 —中央銀行の介入及び企業価値管理策の導入—	関根 栄一
	中国証券大手の国泰君安証券及び海通証券の合併のインパクト —大型投資銀行の誕生と業界再編の背景—	関根 栄一、宋 良也
個人マーケット	中国証券業における外資企業の進出状況	塩島 晋
	個人金融資産動向: 2024年第3四半期 —8四半期ぶりに減少も、新NISAが貯蓄から投資へのシフトを促進—	大川 隼人
コーポレートファイナンス	確定拠出年金 (DC) の拠出限度額7,000円引き上げの意義	野村 亜紀子
アセットマネジメント	インド資本市場において存在感を高める個人投資家 —投資信託とデリバティブを中心に—	北野 陽平
	インドで活発化する資本市場からの資金調達 —新規株式公開 (IPO) と社債発行を中心に—	北野 陽平、大川 隼人
金融イノベーション	米国保険会社が展開する年金バイアウト	岡田 功太、中村 美江奈
財政・地方債	資産運用業におけるAIを活用したビジネス改革の可能性 —JPモルガンAMとブラックロックのデジタル戦略—	坂上 聖奈
税・会計制度	コロナ禍を機に変化する中国のサービス貿易収支構造 —中国版デジタル黒字・赤字の内容と展望—	関根 栄一
	デジタル経済の進展に伴う歴史的な国際課税改革 —デジタル課税と最低法人税率導入の国際合意— グローバル・ミニマム課税の国際合意と日本の対応 —影響を受ける多国籍企業が米国に次いで多い日本—	板津 直孝

2025年春号 (Vol. 28 No. 4)

時流	国債を通じて資本市場の現状と研究を繋ぐ	東京大学公共政策大学院 特任准教授 服部 孝洋
特集1: 内外で進展をみせる確定拠出年金	確定拠出年金 (DC) 制度改革の新局面—実績・課題と2040年代に向けた展望—	野村 亜紀子
	米キャブトラストによる包括的なリタイアメント支援 —富裕層顧客を創出する確定拠出年金事業—	佐々木 遼太
特集2: 模索が続くデジタル分野の規制	米国401(k) プラン加入者の現状と増加する401(k) ミリオネア	橋口 達
	金融デジタル化とそのリスクに関する当局の視座 —FSBとバーゼル委員会の報告書を読み解く—	小立 敬
金融・証券規制	トランプ新政権で注目される暗号通貨規制の方向性 —規制の明確化を図るFIT21法案を中心に—	橋口 達
	ノンバンク金融仲介 (NBFI) のレバレッジに対する政策上の焦点 —金融安定理事会 (FSB) による分析と政策措置の提案—	小立 敬
金融機関経営	「開放の第2ステージ」となる可能性がある2025年以降の中国の金融・資本市場改革	関根 栄一
個人マーケット	世界最大級の損害保険グループとなったチャブの成長戦略	橋口 達
	個人金融資産動向: 2024年第4四半期—2四半期ぶりに過去最高を更新—	大川 隼人
アセットマネジメント	「世代間の投資の継承」支援を目指す家族サポート証券口座	野村 亜紀子
	米国プライベート・エクイティ・ファームが展開する資産集約型再保険事業	岡田 功太
証券取引所	米国ロックフェラー・ブラザーズ財団によるOCIO活用事例	岡田 功太、佐々木 遼太
	上海自由貿易試験区における公募基金データの越境移転の解禁	関根 栄一、宋 良也
金融イノベーション	上場企業数減で変わる証券取引所の役割とその対応 —「取引機会多様化」の米国、「質」向上の日本—	林 宏美、西山 賢吾
	AIエージェントの概念と金融分野における取り組み —ウェルス・マネジメントでの利活用のポテンシャル—	坂上 聖奈
財政・地方債	シンガポールにおける官民連携の金融資産トークン化プロジェクトの進展	北野 陽平
	個人投資家が支える米国地方債市場	江夏 あかね
税・会計制度	中国関係当局の地方隠れ債務問題処理への取り組みと評価	関根 栄一
	有価証券報告書の定時株主総会前提出をめぐる論点 —基準日の柔軟化と法定開示書類の一体開示— グローバル・ミニマム課税に対応するシンガポール —外国企業誘致の確保と国際最低税率の両立—	板津 直孝

2025年夏号 (Vol. 29 No. 1)

時流	高齢化と家計貯蓄率	信州大学経済学部 教授 大野 太郎
特別寄稿	日本国債市場における海外投資家の行動と動機—国債IRの知見をベースに—	野村資本市場研究所 研究理事 齋藤 通雄
特集1: 米トランプ政権の資本市場 へのインパクト	米国におけるバーゼルⅢ最終化の遅れと諸外国の対応 —トランプ政権下のバーゼルⅢエンドゲームを巡る不確実性—	小立 敬
	銀行の暗号資産関連業務に対する米国当局の姿勢転換 —トランプ政権の方針とバーゼル基準の潜在的ギャップ—	小立 敬
	トランプ関税により開放を加速する上海国際金融センター —上海をハブに人民元資金の国際流通システムを構築—	関根 栄一
特集2: 拡大するプライベート・マーケット 投資	米国プライベート・デット・ファン市場で注目される アセット・ベースド・ファイナンス	橋口 達
	プロスポーツチーム投資の新潮流 —放映権とPEファンド参加が変える業界構造—	竹下 智
金融・証券規制	英国の新たな非上場株式取引プラットフォームPISCES	中村 美江奈
	中央銀行に対する担保のプリポジショニングの議論 —2023年銀行混乱を踏まえた流動性リスクへの対応—	小立 敬
	株式市場の競争力強化に取り組むシンガポール —新規上場の促進と投資需要の喚起に向けた施策—	北野 陽平
個人マーケット	民間企業のエコシステム再形成に取り組む中国政府 —民間企業座談会と外資系企業経営者との対話を開催—	関根 栄一
	個人金融資産動向: 2025年第1四半期 —前期比で減少も、有価証券へのシフトは継続—	大川 隼人
アセットマネジメント	年金制度改正法案の成立の意義	野村 亜紀子
	全国展開される中国の「口座型」個人年金制度 —デフォルト商品制度の導入と投資アドバイス提供の容認—	宋 良也
金融イノベーション	資産運用業界の発展を支えるルクセンブルクのファンド・マネジメント・カンパニー	関田 智也
	資本市場の発展に貢献するASEANの政府系ファンド	北野 陽平、大川 隼人
財政・地方債	暗号資産ETFの実現に向けて —米国で注目されるビットコイン現物ETFと日本の制度上の論点—	坂上 聖奈
	「金利がある世界」を生き抜く地方財政運営—起債運営と基金運用に焦点を当てて—	江夏 あかね
税・会計制度	金融庁が要請する有価証券報告書の定時株主総会前提出 —全上場企業に対する段階的な取組の推進—	板津 直孝

2025年秋号 (Vol. 29 No. 2)

時流	個人と社会の両方からデキュレーションを考える	フィンウェル研究所 代表 野尻 哲史
特集1: 投資アドバイスの新展開	独立系アドバイザーの課題解決を支援するRIAアグリゲーター —米ハイタワー・アドバイザーズの事例研究—	佐々木 遼太
	英国FCAによる「ターゲット型サポート」の提案 —中間層向け投資アドバイスの展開と課題—	加藤 雅貴、大川 隼人
	拡大するインドのウェルス・マネジメント市場 —富裕層の資産運用ニーズの多様化・高度化—	北野 陽平、大川 隼人
	中国におけるフィンフルエンサーの投資アドバイスに係る規制強化	宋 良也
特集2: 拡大するステーブルコイン市場	トランプ政権が推進するデジタル資産政策	橋口 達
	ステーブルコインの可能性を探る米金融機関	坂上 聖奈
	中国本土で始まった人民元建てステーブルコインの制度設計を巡る議論	関根 栄一
特集3: プライベート・マーケットへの アクセス拡大	プライベート投資のすそ野拡大に向けた米国の取り組み —確定拠出年金 (DC) への組み入れ議論と工夫—	林 宏美
	米国確定拠出年金におけるオルタナティブ投資を促進する大統領令	橋口 達
	個人投資家のプライベート市場へのアクセス向上に向けて新たなファンドの枠組みを導入 するシンガポール	北野 陽平
	ノンバンク金融仲介 (NBF1) の監督・規制を巡る金融安定理事会 (FSB) の包括的な取組み	小立 敬
金融・証券規制	ノンバンク金融仲介 (NBF1) の脆弱性に対する政策当局の焦点 —銀行とNBF1の関係、ノンバンク商業用不動産投資家—	小立 敬
	米国G-SIBsのレバレッジ規制の緩和を提案するFRB —トランプ政権下での最初の銀行規制の見直し—	小立 敬
	設立から10年を迎えたアジアインフラ投資銀行 (AIIB) の融資活動の特徴と総裁交代後の 展望	関根 栄一
	個人金融資産動向: 2025年第2四半期—株式市場の回復を背景に2四半期ぶり過去最高—	大川 隼人
個人マーケット	文化芸術支援: 社会の豊かさを築くカー「共創と循環」モデルによる新たな仕組み—	竹下 智
	米国資産運用業界の主戦場となるETF —進展する商品性の多様化と規模拡大への取り組み—	橋口 達
アセットマネジメント	社会全体で子供の資産形成を支援するトランプ・アカウント	橋口 達、佐々木 遼太
	ドイツにおけるデジタル債市場の進展—KfW及びシーメンスの事例を中心に—	富永 健司
金融イノベーション	米国の国際課税改革からの離脱—報復税は撤回されたが根本的問題は未解決—	板津 直孝
税・会計制度		

2026年冬号 (Vol. 29 No. 3)

時流	国債保有偏在の是正と家計部門—国債ファンド構想	麗澤大学経済学部 教授 平山 賢一
特別寄稿	経営資本としてのファン株主	ファンベースカンパニー 000/CF0 池田 寛人
	米国で拡大するトークン化MMF—ブラックロックのBUIDLを中心に—	坂上 聖奈
特集1: 金融市場のオンチェーン化の進展	国際的なデジタル資産取引センターを目指す中国香港 —ステーブルコイン発行とRWAトークン化実験の取り組み—	関根 栄一、宋 良也
	インドにおける金融資産トークン化の始動 —新たな金融インフラ導入と譲渡性預金証書トークン化—	北野 陽平
	米国プライベート・エクイティ・ファンド市場の変貌 —セカンダリー取引とNAVファイナンスの活発化—	橋口 達
特集2: 米国プライベート・マーケットの 最前線	米国OTC マーケッツ・グループの海外企業誘致戦略 —List Local Trade Global戦略の推進—	林 宏美
	最終化された米国G-SIBsの厳格なレバレッジ規制の緩和 —トランプ政権下の銀行規制改革への示唆—	小立 敬
金融・証券規制	第15次5カ年計画から見る中国の資本市場改革 —「包摂性」をキーワードにした投資促進策—	関根 栄一
	個人金融資産動向: 2025年第3四半期—現預金比率が50%を18年ぶりに下回る—	大川 隼人
	欧州貯蓄投資同盟を巡る動向—個人の市場参加を促す貯蓄投資口座—	加藤 雅貴、大川 隼人
個人マーケット	英国2025年秋季予算案における注目施策と示唆—ISA改革と英国企業への投資促進策—	関田 智也、中村 美江奈、 加藤 雅貴
	世界的にプレゼンスを高める中東の政府系ファンド —経済多様化に向けた投資拡大と投資誘致—	北野 陽平、五島 佐保子
アセットマネジメント	AI規則を簡素化する欧州委員会の「デジタル・オムニバス法案」	江夏 あかね
	米国におけるAI法の策定に向けた大統領令	江夏 あかね
金融イノベーション	米国の国際課税改革からの離脱—報復税は撤回されたが根本的問題は未解決—	板津 直孝
税・会計制度	スタートアップのM&Aと「のれん」を巡る議論—M&Aによる成長促進とのれんの償却負担—	板津 直孝